第３期高松市文化芸術振興計画に基づく取組の実施状況

【資料①】

★第３期高松市文化芸術振興計画の体系

体系は、４つの「**方針**」、１０の「**基本的施策**」、３２の「**具体的取組**」で構成しています。

4つの方針	１０の基本的施策	３２の具体的取組	
方針１　はぐくむ・いかす	（１）人材の育成	①文化芸術活動を行う者の育成	p.1
		②文化芸術を学ぶ機会の拡充	p.1-4
		③文化芸術活動を支援する者の育成	p.4-5
	（２）次代を担う子どもの育成	①こども未来館の活用	p.6
		②高松市美術館の活用	p.6
		③子どもの発達段階に応じた文化芸術との触れ合いの機会の創出	p.7-8
		④学び舎に文化芸術を	p.8-9
		⑤文化部活動の地域移行【新規】	p.9
	（３）顕彰及び奨励	①文化芸術活動の顕彰・奨励	p.10
		②子どもを対象としたコンクール等の支援	p.10
方針２　であう・ひろがる	（１）環境の整備	①活動の場、機会の拡充	p.11
		②文化芸術ホール・美術館における鑑賞の機会の充実【変更】	p.11
		③文化芸術を身近なものへ	p.12
		④障がい者を始め、誰もが参加できる文化芸術活動の支援【方針３－（２）から移動】	p.13
		⑤市民文化の創造発信と多様な交流の拠点	p.13-14
	（２）情報の収集及び発信	①多様・効果的な広報戦略	p.15
		②情報の蓄積と活用【変更】	p.15

4つの方針	１０の基本的施策	３２の具体的取組	
方針３ つなぐ・あむ	（１）協働及び連携	①プラットフォームづくり【拡充】	p.16
		②大学等との協働・連携	p.16
	（２）交流の促進	①アーティスト・イン・レジデンス事業を通した地域交流	p.16
		②国内外の姉妹都市等との交流	p.16
		③文化観光の推進【新規】	p.17
	（３）文化芸術を生かしたまちづくりの推進	①高松国際ピアノコンクール及び同推進事業の展開	p.17
		②瀬戸内国際芸術祭の推進	p.17
		③まちなかにおける文化芸術の展開【新規】	p.17
方針４つたえる・たのしむ	（１）地域特有の文化の継承と創造	①文化財等の保存・活用と魅力の伝承	p.18
		②史跡高松城跡の整備と活用【新規】	p.19
		③地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成	p.19
		④伝統の技の継承と発展【変更】	p.20
		⑤食文化の振興	p.20
	（２）多様な文化芸術等の尊重及び享受	①新しく創出される文化芸術活動の支援	p.21
		②多様な文化芸術活動の支援【新規】	p.21

※p.1～p.21 事業費（総事業費・うち一財）欄について
「一財以外の財源あり」とは、以下を指します。
国：国庫支出金（負担金・交付金・補助金など）
県：県支出金（負担金・交付金・補助金など）
その他：入館料・講座受講料など

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　①文化芸術活動を行う者の育成

事業名	1 瓦町アートステーション自主事業						
概要	実施主体：高松市（委託先：高松ワークショップLab.） アートディレクター事業の趣旨を継承し、創造的人材の育成とネットワーク化に取り組む。瓦町アートステーションを拠点にワークショップの開発・ファシリテーターの育成等、創出型の事業を展開する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	外部講師による情報交換会　参加者数/定員(%)	49	50	60	80	100	
担当課	文化芸術振興課	重複領域	1(1)-③、1(2)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	717	798	798	1,167	1,958	1,958	財源なし
うち一財（千円）	717	798	798	1,167	1,958	1,958	ー
R7実施内容	高松市瓦町アートステーションを拠点とし、アートを軸とした創造的ワークショップを開発・実践することで、人材の育成とネットワークづくりを目指した。また、子ども向けの舞台制作ワークショップ及び外部講師による情報交換会も行った。						
課題	定員割れとなるワークショップもあるため、安定して参加者数を確保できるよう、ワークショップ内容や周知方法を見直す必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	引き続き、高松市瓦町アートステーションを拠点とし、アートを軸とした創造的ワークショップ・子ども向けの舞台制作ワークショップ・外部講師による情報交換会を実施する。参加者数を増やすため、ちらし配布先の見直しやSNSを活用した周知を行う。						

事業名	2 文化芸術ホール自主事業（演劇ワークショップ）						
概要	実施主体：四国学院大学、公益財団法人高松市文化芸術財団 市内の中・高校生を中心とした演劇ワークショップの開催、四国学院大学が取り組んでいる演劇教育、演劇どっとこむ、コミュニケーション教育の活用に取り組む。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	0	0	0	ー	ー	0	ー
R7実施内容	コロナ禍及び施設改修に伴う休館のため平成31年度以降実施しておらず、今後も実施を予定していない。これまでの事業成果を、これからの自主事業の企画に生かしていく。						
課題	本事業の趣旨を継承する取組を検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	本事業の趣旨を継承する取組を模索し、今度の事業継続等について検討する。						

事業名	3 アーツカウンシルによる中間支援事業						
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 高松市版文化芸術プラットフォーム内に設置したアーツカウンシルを中心に市民の文化芸術活動に関する相談や市内の文化芸術の実情のリサーチ、文化芸術活動に関する助成等を行うことで、あらゆる市民が文化芸術の担い手の主体となるよう、専門人材を活用した中間支援に取り組む。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R4年度	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円） うち一財（千円）	予算は3(1)-①に集約						財源なし ー
R7実施内容	(公財)高松市文化芸術財団において、アーツカウンシル事務局としての基盤を整え、専門人材を中心に新規事業を企画するなどして、中間支援に取り組む。						
課題	高松市で活動するアーティスト、文化活動団体、学校、企業等と関わりや交流を深め、高松市の文化芸術プラットフォーム構築について広く周知を行う必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	ー						

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　②文化芸術を学ぶ機会の拡充

事業名	4 香南歴史民俗郷土館事業（拓本と表装を楽しむ）						
概要	実施主体：高松市 拓本と表装を楽しむ＝文学碑などを拓本にとり、軸装・額装して、拓本展に向けた作品作りを行う講座を実施する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	講座回数(回)	7	7	7	7	7	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	45	46	46	71	54	54	財源あり
うち一財（千円）	41	39	43	61	39	47	受講料
R7実施内容	文学碑などを拓本にとり、軸装・額装にして作品を制作する。（計7回開催予定）						
課題	講座内容の充実を図る上で、作業スペースのより有効な運用を工夫する。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	各受講生の作業の進捗や習熟度に応じて、作業スペースや共用の用具などを臨機応変に利用できるように講師と連携しながらカリキュラムを工夫する。						

事業名	5 香南歴史民俗郷土館事業（古文書を読む）						
概要	実施主体：高松市 古文書「由佐家文書」を題材に取り上げ、参加者と一緒に解読するなど、古文書に親しむ講座を実施する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	講座回数(回)	7	7	7	7	7	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	45	45	45	54	54	54	財源あり
うち一財（千円）	32	29	24	21	24	20	受講料
R7実施内容	郷土館資料（由佐家文書・丸岡家文書等）を題材に取り上げ、古文書を読み解く。（計7回開催予定）						
課題	講座は受講者のレベルに差があるため、原則、初心者向けの講座として広く古文書を学べる講座にする。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	館蔵資料を活用し、受講者の関心を高めながら習熟のレベルが向上できるような講座の進行に努める。						

事業名	6 香南歴史民俗郷土館事業（篆刻教室）						
概要	実施主体：高松市 印材に文字や絵柄を刻んだ篆刻作品を制作する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	講座回数(回)	7	7	7	7	7	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	45	45	45	54	54	54	財源あり
うち一財（千円）	30	25	23	20	24	18	受講料
R7実施内容	石に絵や文字を彫って、篆刻作品を制作する。（計7回開催予定）						
課題	篆刻展を成果発表の場としているが、時間不足が危惧される。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	講座の終了生で継続して活動している同好会と連携して、より深い学びや技術の習熟を目指す受講生のスキルアップを支援している。						

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　②文化芸術を学ぶ機会の拡充

事業名	7 香南歴史民俗郷土館事業(歴史講座、一般向け講座)						
概要	実施主体:高松市 各種の郷土館講座、企画展に関連した講座等を実施する。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	22	32	37	55	91	55	財源あり
うち一財(千円)	6	12	9	30	66	24	受講料
R7実施内容	歴史講座、子ども講座(獅子頭等の制作、書道教室)を開催する。						
課題	郷土の歴史や文化財に関する展示に合わせた講演会やイベントを開催する。子ども向けの郷土館講座も積極的に検討する。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	資料館職員が講師を務めるこども講座等を企画し、限られた予算の中で講座回数や内容の拡充を図る。						

事業名	8 香南歴史民俗郷土館事業(由佐城月釜茶会、古本まつり)						
概要	実施主体:高松市 茶会では1月を除く毎月、月替わりの席主によるお茶席を開いている。古本まつりでは、市民の方から古本を集め、提供する場として毎年人気を博している。						
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	月代わりの席主によるお茶席を行う。市民の方から寄せられた古本を無料提供する。						
課題	古本まつり後の残本処理冊数を減らす方法について検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	古本まつりは市内文化施設でも当館独自の催しで、家庭での不要本の提供を希望するニーズも高いため継続して開催とする。効果的にリユース出来るような書籍を厳選して受け入れることで処分冊数の削減を図る。月釜茶会も継続して開催し、月ごとに異なる流派の茶席を設ける。						

事業名	9 香南歴史民俗郷土館事業(常設展、企画展、共催展)						
概要	実施主体:高松市 常設展では、香南町の歴史を古代から現代まで各資料等を展示し紹介している。企画展では、歴史展、郷土館講座の作品展、考古学速報展や季節にあわせた展示等を行っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	開催回数(回)	10	10	10	10	10	
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	400	420	420	617	638	592	財源あり
うち一財(千円)	400	420	420	520	494	548	その他
R7実施内容	常設展のほか、特別企画展「日本刀展(仮)」・企画展・共催展を開催する。(計10展開催予定)						
課題	常設展示にある資料の情報が古くなっているので、更新の必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	高松市南部の資料館としての機能を果たせるよう常設展示の資料や内容の更新を検討する。						

事業名	10 讃岐国分寺跡資料館事業(常設展、企画展)						
概要	実施主体:高松市 常設展では、発掘調査で出土した古代の瓦・土器類を展示、それに合わせて写真パネルやレプリカを使って解説を行うほか、アニメーションを取り入れた讃岐国分寺跡の歴史ビデオを放映するとともに、企画展は、古代讃岐国分寺との関連性のあるテーマで開催している。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	回数(回)	4	4	4	4	4	
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	135	216	206	207	91	84	財源なし
うち一財(千円)	135	216	206	207	91	84	ー
R7実施内容	常設展のほか、「南海道の国分寺跡(仮)」等の企画展を開催する。(計4回開催予定)						
課題	来館者増加に向け、企画展においては国分寺との関連性を持たせながら古代史以外のテーマについても開催していく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	来館者が増加する企画を開催していく。						

事業名	11 讃岐国分寺跡資料館事業(歴史講座)						
概要	実施主体:高松市 歴史に関連する資料館講座等を実施し、教育普及活動の充実を図っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	参加人数(人)	47	45	45	45	45	
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	31	18	18	14	59	18	財源なし
うち一財(千円)	31	18	18	14	59	18	ー
R7実施内容	古代史を中心とした講座を開催する。(計5回開催予定)						
課題	講座内容について、市民の関心が高いテーマにも視野を広げ内容の充実を図ることによって、参加者が増加傾向になっているので駐車場の確保を考えていく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	駐車場の確保は困難なので、参加者に交通機関での来場をお願いする。						

事業名	12 石の民俗資料館事業(古文書講座)						
概要	実施主体:高松市 実際の古文書を題材に取り上げ、講師を招いて古文書に親しんでもらう。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	開催回数(回)	11	11	11	11	11	
担当課	文化財課		重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	84	84	84	46	84	84	財源なし
うち一財(千円)	84	84	84	46	84	84	ー
R7実施内容	江戸時代の古文書を読み解く。(計11回開催予定)						
課題	古文書講座は毎年開催しているが、新たな受講者が増加するようなカリキュラムを取り入れる等、講座内容の見直しを検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	初心者も参加しやすいよう第1回及び第2回講座は、簡易な古文書を取り上げ、基本的な読み解き方を学べるように講座の内容を見直す。						

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　②文化芸術を学ぶ機会の拡充

事業名	13 石の民俗資料館事業(常設展、企画展、ホール・共催展)
概要	実施主体:高松市 常設展では、石工達が醸成してきた知恵と技術を後世に継承することをメインテーマに、石の文化と歴史を映像とジオラマを使いわかりやすく紹介し、企画展は、地元作家や石彫作品などを中心に開催している。また、エントラスホールを利用したホール展や地域団体とともに共催展を開催している。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	入場者数(人)	34,641	68,000	68,500	69,000	70,000

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,536	1,323	1,460	657	1,668	1,668	財源なし
うち一財(千円)	1,536	1,323	1,460	657	1,668	1,668	ー

R7実施内容	常設展のほか、開館30周年記念企画展「牟礼町・庵治町むかしの写真」等の企画展・共催展等を開催する。(計14展開催予定)
課題	来館者の増加に向け、企画展については、石彫作品はもとより、市民の関心がある美術・工芸を含め、様々なジャンルの展示を行うなど、工夫を凝らす必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	様々なジャンルの展示に工夫を凝らすほか、広報の仕方についても検討する。

事業名	14 歴史資料館事業(常設展、企画展・収蔵品展、ロビー展)
概要	実施主体:高松市 常設展では、高松の原始から現代にいたるまでの歴史と文化の変遷を通観できるようにしている。企画展は、讃岐にゆかりが深い人物や出来事をテーマとした内容で開催している。また、エントラスホールを利用したロビー展を随時開催し、資料の展示・公開を行っている。

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,831	4,244	2,325	1,973	430	260	財源なし
うち一財(千円)	1,831	4,244	2,325	1,973	430	260	ー

R7実施内容	休館の代替として市の出先機関を巡回する出張パネル展示等を5回開催した。
課題	休館により、歴史資料館の設置目的である「本市の歴史、考古、民俗等に関する市民の知識及び教養の向上」に充分寄与できない。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	休館中においても出張展示や広報活動を充実する。また、常設展示のリニューアルに取り組んでいく。

事業名	15 歴史資料館事業(古文書講座)
概要	実施主体:高松市 実際の古文書を題材に取り上げ、講師を招いて古文書に親しんでもらう講座を実施する。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	開催数(回)	7	7	7	7	7

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	54	54	54	54	54	54	財源なし
うち一財(千円)	54	54	54	54	54	54	ー

R7実施内容	休館中であるため、場所をまなびCANに変更して、古文書を読み解く講座を計7回開催した。
課題	講座をより多くの市民に広く周知し、幅広い層からの参加を促すことが課題である。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	広報活動の時期や方法を検討し、実施する。

事業名	16 菊池寛記念館事業(文芸講座(一般対象教育普及事業))
概要	実施主体:高松市 菊池寛を顕彰するとともに、地域文芸の振興を図るため、郷土において活躍している方々等による文芸講座を開催する。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	受講者延べ人数(人)	622	480	600	600	600

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	73	73	80	83	88	88	財源なし
うち一財(千円)	73	73	80	83	88	88	ー

R7実施内容	郷土を中心に活躍の研究者を講師に招き、生涯学習センター(まなびCAN)において、講座を開催。8月開講、毎月1回、年8回開催する。
課題	参加者のニーズに合った講師の選定に取り組む必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	引き続き参加者のニーズに合った講師選定を行う。R8は生涯学習センター(まなびCAN)において、例年どおり6月開演、毎月1回、年10回開催する。

事業名	17 菊池寛記念館事業(常設展・文学展(展覧会事業))
概要	実施主体:高松市、菊池寛顕彰事業実行委員会 市民の教養と市民文化の発展に寄与するため設置された菊池寛記念館の目的を達成するため、菊池寛に関する常設展や文学展を開催する。

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	3,486	3,456	3,284	3,499	1,670	1,670	財源なし
うち一財(千円)	3,486	3,456	3,284	3,499	1,670	1,670	ー

R7実施内容	サンクリスタル高松施設のリニューアル工事に伴い、休館中の新たな取組みとして、菊池寛や文学の魅力を伝える出張展示(パネル貸出し)を開催する。 (小学校7、高校2、大学1、資料館等7、県内図書館6、県外文学館1　計24か所実施又は実施予定)
課題	休館中においても出張展示や広報活動を充実し、リニューアル後の観覧者数の増加につなげる必要がある。また、常設展示についてリニューアルに取り組んでいく。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	中学校等、引き続き利用実績のない施設も含め、出張展示等の開催を呼びかけていく。

事業名	18 生涯学習カレッジ
概要	実施主体:高松市 少子高齢化、情報化など現代的課題を取り上げる講座や大学等と連携した専門的な講座等を開催している。

担当課	生涯学習センター	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	766	662	494	361	541	320	財源あり
うち一財(千円)	481	343	56	116	-389	-128	受講料

R7実施内容	引き続き、現代的課題を取り上げる講座を始め、専門的な講座等を開催する。(R6実績:39回)
課題	講座内容の固定化打破
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	講座内容について、固定化しないように、アンケートなどによりニーズを把握し、適宜、講座内容の見直しに取り組む。

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　②文化芸術を学ぶ機会の拡充

事業名	19 コミュニティセンター講座等						
概要	実施主体：コミュニティ協議会 地域の特色ある学習活動を推進し、地域住民の多様化した学習要求に応えるため、各コミュニティセンターにおいて、コミュニティセンター講座等を開催している。これまでの取組に加え、地域での生涯学習の指導者（リーダー）を養成する講座を開催するなど、新たな参加者層をターゲットにした企画や催しなどを開催する際に有益な研修を実施予定。また、子ども向けの講座「まなびの場づくり」事業も実施している。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	人口1人当たり受講回数（回）	0.012	0.011	0.011	ー	ー	
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	14,985	16,455	16,815	16,983	16,351	16,030	財源なし
うち一財（千円）	14,985	16,455	16,815	16,983	16,351	16,030	ー
R7実施内容	引き続き、各コミュニティセンターにおいて、コミュニティセンター講座を開催する。						
課題	受講者の固定化や高齢化への対応						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	多くのコミュニティセンターにおいて受講者の固定化や高齢化が進んでいるため、若年層が積極的に受講できる講座内容の見直しに取り組む。						

事業名	20 他団体との共催事業						
概要	実施主体：高松市 関係機関等の活動の活性化を図るとともに、生涯学習の総合的且つ効果的な推進に努めるため、関係機関等と連携した講座を開催する。						
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	引き続き、関係機関等と連携した講座を開催する。（R6実績：20回）						
課題	講座内容の固定化打破						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	講座内容について、固定化しないように、アンケートなどによりニーズを把握し、適宜、講座内容の見直しに取り組む。						

事業名	21 専門講座						
概要	実施主体：高松市 大学等と連携して情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供するため講座を開催している。今後も引き続き、大学・高校・専門機関等との連携を深め、より充実した講座の提供に努める。						
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	766	662	494	361	541	320	財源あり
うち一財（千円）	481	343	56	116	-389	-128	その他
R7実施内容	引き続き、情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供するための講座を開催する。（R6実績：0回）						
課題	講座内容の固定化打破						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	講座内容について、固定化しないように、アンケートなどによりニーズを把握し、適宜、講座内容の見直しに取り組む。						

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　③文化芸術活動を支援する者の育成

※重複により省略：瓦町アートステーション自主事業

事業名	22 文化芸術ホール自主事業（ホールボランティア募集）						
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 文化芸術ホール（サンポートホール高松）の主催公演において、文化芸術に興味がある市民を対象に、来場者対応等のサポートをお願いしている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	ボランティア参加者数（人）	49	50	53	56	59	
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	6	6	0	132	180	180	財源なし
うち一財（千円）	6	6	0	132	180	180	ー
R7実施内容	新規・継続ボランティアによる公演・広報のサポートをお願いする。						
課題	ボランティアの確保・育成と並行して、文化芸術に対する市民の理解と認識を深めるための各事業を継続していく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	ボランティア募集の周知をより効果的に実施し、事業の継続を図る。						

事業名	23 讃岐国分寺跡資料館友の会事業						
概要	実施主体：讃岐国分寺跡資料館友の会 講演会、現地研修、友の会コンサート、ウォーキング、体験講座、史跡まつり関連事業等を実施している。平成30年度初めに「史跡讃岐国分尼寺跡史跡ガイドブック」を発行している。						
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	0	0	3	0	財源なし
うち一財（千円）	0	0	0	0	3	0	ー
R7実施内容	講演会、現地研修、体験講座、史跡まつり関連事業等を実施した。						
課題	活動内容が年々広がっているが、既存会員の高齢化が進んでおり、新規会員の増加に向けた取組が必要である。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	実行委員会を通じて、新規の会員を確保していく企画を行っていく。						

事業名	24 石の民俗資料館友の会事業						
概要	実施主体：石の民俗資料館友の会 現地研修、資料館コンサート、工作教室、ストーンハンティングを実施している。						
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	3	2	5	5	財源なし
うち一財（千円）	0	0	3	2	5	5	ー
R7実施内容	現地研修、工作教室、ストーンハンティング等を実施する。						
課題	原則として、毎月開催している工作教室の内容については、今後も創意工夫に努める必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	工作教室の内容について、今年も見直しに努める。						

方針1　はぐくむ・いかす　(1)人材の育成　③文化芸術活動を支援する者の育成

事業名	25 歴史資料館事業(サポーター活動、古文書ボランティア活動)	26 人材育成関連事業	27 市民参画促進事業(生涯学習コーディネーター養成講座等)
概要	実施主体:高松市 サポーター活動事業として、資料整理、ミュージアムトーク等を実施するほか、古文書ボランティア活動事業を実施している。	実施主体:高松市 博物館学芸員実習生、大学生インターシップ、中学生職場体験、大学生ボランティアを受け入れるほか、美術館ボランティアcivicの例会等は定期的に行い、人材育成を図っている。	実施主体:高松市 生涯学習関連施設において生涯学習を推進・援助するスタッフ(人材)を養成する講座を毎月開催。地域での生涯学習や講座の開催等に関する資質・能力の養成を図る。
数値目標 (R6-R10)	年度: R6実績 / R7目標 / R8目標 / R9目標 / R10目標 休館中のためなし: ー / ー / ー / ー / ー		
担当課	文化財課 / 重複領域	美術館美術課 / 重複領域	生涯学習センター / 重複領域
事業費	R3決算 / R4決算 / R5決算 / R6決算 / R7予算 / R7決算見込 / 一財以外の	R3決算 / R4決算 / R5決算 / R6決算 / R7予算 / R7決算見込 / 一財以外の	R3決算 / R4決算 / R5決算 / R6決算 / R7予算 / R7決算見込 / 一財以外の
総事業費(千円)	0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 財源なし	13 / 7 / 11 / 11 / 13 / 13 / 財源なし	53 / 105 / 90 / 139 / 139 / 139 / 財源なし
うち一財(千円)	0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / ー	13 / 7 / 11 / 11 / 13 / 13 / ー	53 / 105 / 90 / 139 / 139 / 139 / ー
R7実施内容	令和7年5月7日からサンクリスタル高松リニューアルに伴う休館となっており、その間の実施は休止する。	博物館学芸員実習生、大学生インターシップ、中学生職場体験、大学生ボランティアを受け入れるほか、美術館ボランティアcivicの定例会等を通して、人材育成を図る。	引き続き、生涯学習関連施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフを養成する講座を開催する。
課題	サポーター及びボランティアの在り方を検討する必要がある。	職員の指導スキルの向上を図る。	地域の生涯学習推進
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	リニューアルオープン後のサポーター及びボランティアの在り方を検討する。	職員間でワーキンググループを作り月1度を目安に情報共有の会議を行い、知識やスキルの向上を図る。	幅広い分野について資質・能力を向上させるため、引き続き、生涯学習施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフを養成する講座を開催する。

事業名	28 まなびCAN・子ども教室
概要 数値目標 (R6-R10)	実施主体:高松市 小・中学生を対象とした講座をボランティアで開催する講師を公募し、生涯学習センターの施設を有効に活用して講座を開催する。
担当課	生涯学習センター / 重複領域
事業費	R3決算 / R4決算 / R5決算 / R6決算 / R7予算 / R7決算見込 / 一財以外の
総事業費(千円)	0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 財源なし
うち一財(千円)	0 / 0 / 0 / 0 / 0 / 0 / ー
R7実施内容	引き続き、ボランティアの講師による小・中学生を対象とした講座を開催した。(R6実績:15回)
課題	講座内容の固定化打破
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	講座内容について、固定化しないように、新たなボランティア講師を発掘し、新たな講座の開催に繋げる。

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　①こども未来館の活用

事業名	29 こども未来館学習の実施						
概要	実施主体：高松市 こども未来館の施設を活用した体験的な学習活動を通して、子どもたちの創造力と探求心を育むことで、健やかな成長に資することを目的に実施する。瀬戸・高松広域連携中枢都市圏内を含め、60校程度が参加している。また、こども未来館学習用バス等の借上を行っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	実施延べ人数(人)	4,853	4,000	4,000	ー	ー	
担当課	こども未来館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	2,976	3,260	3,434	3,924	3,892	3,892	財源なし
うち一財(千円)	2,976	3,260	3,434	3,924	3,892	3,892	ー
R7実施内容	高松市内の小学校4年生及び希望する中学校(受入れ可能範囲において、連携中枢都市圏内の小・中学校)を対象に、こども未来館学習を実施する。						
課題	大規模校の受入れは、学習スケジュールが過密になること、また、バス配車について年度当初では準備できないことがあることから、受入れに当たっての定員や時期などのルールづくりを検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	大規模校の受入れについて、該当校と協議の上、2日に分けて受入れを行う。 また、受入れ時期を原則6月以降とすることでバスの配車についても問題なく受入れを行う。						

事業名	30 こども未来館公募等プログラム　他						
概要	実施主体：高松市 ●こども未来館公募等プログラム　●こども未来館まつり　●こども未来館遊び体験プログラム こども未来館での様々な体験を通して、子どもたちの夢を広げることを目的として、市民活動団体や大学等との連携を図るとともに、ノウハウを有する民間の運営への参画を促し、魅力ある事業を継続的に提供していけるよう取り組んでいる。						
	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	参加者数(人)	8,750	4,100	4,100	ー	ー	
担当課	こども未来館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,604	1,869	1,886	2,018	1,924	1,924	財源なし
うち一財(千円)	1,604	1,869	1,886	2,018	1,924	1,924	ー
R7実施内容	遊び、体験等をコンセプトに、子ども・子育てに関する幅広いジャンルのプログラムを教育機関・市民活動団体等の協力を得ながら実施する。						
課題	来館者数増加に向けたさらなる広報活動、情報発信を検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	市内小学校にチラシ等を配布するとともに、ホームページやSNSを活用し、情報発信を行う。						

事業名	31 こども未来館体験教室等の開催						
概要	実施主体：高松市 子どもの探究心を高める科学やアート体験プログラムを実施し、科学技術に対する興味や夢、想像力を育んでいる。						
担当課	こども未来館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,795	2,075	2,214	2,508	2,500	2,500	財源なし
うち一財(千円)	1,795	2,075	2,214	2,508	2,500	2,500	ー
R7実施内容	子どもの探究心を高める科学やアート体験プログラムを定期的に実施する。						
課題	参加希望者が多いイベントに対して受入れできないケースがあるため、受入人数を増やす方策を検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	体験の内容について、随時参加可能な内容のプログラムを増やす。						

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　②高松市美術館の活用

事業名	32 こどもアートスペースの活用						
概要 数値目標 (R6-R10)	実施主体：高松市 平成27年のリニューアルオープンにより新設されたこどもアートスペースでは、誰でも気軽に参加できるプログラム「ふらっとアート」を用意し、未就学児にも楽しんでもらうと同時に、外部講師による就学前児童対象のワークショップ等を開催している。						
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	196	196	195	195	220	220	財源なし
うち一財(千円)	196	196	195	195	220	220	ー
R7実施内容	こどもアートスペースにおいて、「ふらっとアート」など、誰でも気軽に参加できる簡単な作品制作プログラムを提供する。また、未就学児から中学生までを対象に、外部講師によるワークショップ等を開催した。						
課題	職員の指導スキルの向上を図る。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	職員間でワーキンググループを作り月1度を目安に情報共有の会議を行い、知識やスキルの向上を図る。						

事業名	33 美術館学習の受入　他						
概要	実施主体：高松市 ●美術館学習の受入　●アートで遊ぼう！(鑑賞プログラム)の充実 ●美術館ワークショップ　●美術館出前講座 小学生を対象とした美術館での鑑賞・施設学習の実施や、鑑賞教育の充実を図るため、作品をじっくり見るための鑑賞プログラム「アートで遊ぼう！」、その他ワークショップや出前講座に取り組んでいる。						
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	763	727	689	697	757	582	財源あり
うち一財(千円)	647	579	520	594	601	426	その他
R7実施内容	小学生を対象とした美術館での鑑賞・施設学習の実施や、鑑賞教育の充実を図るため、ワークショップや出前講座を開催した。						
課題	職員の指導スキルの向上を図る。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	職員間でワーキンググループを作り月1度を目安に情報共有の会議を行い、知識やスキルの向上を図る。						

事業名	34 学校との連携プログラム事業						
概要	実施主体：高松市 特別展関連イベントの際に学校との連携を進め、美術教諭はじめ生徒たちとも積極的に連携の輪を広げる。教育現場の立場からの批評・指導により子どもたちにより充実した「美術体験」となるようなプログラム作りを目指している。今後も、研修会の参加や学校との連携ワーキンググループ会を予定している。						
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	特別展関連イベントの機会を捉え、美術館の活用等について、美術教諭や生徒と意見交換を行うなど、学校との積極的な連携に取り組む。また、その中で得た教育現場の声を生かし、より充実した「美術体験」プログラムの作成に努めた。						
課題	職員の指導スキルの向上を図る。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	職員間でワーキンググループを作り月1度を目安に情報共有の会議を行い、知識やスキルの向上を図る。						

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　③子どもの発達段階に応じた文化芸術との触れ合いの機会の創出 ※重複により省略：瓦町アートステーション自主事業

事業名	35 芸術士派遣事業
概要	実施主体：高松市（委託先：特定非営利活動法人アーキペラゴ） 市内の保育所・こども園・幼稚園に芸術士を派遣し、日々の保育の中で子どもたちと絵画や造形などの様々な表現活動を実施する。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	芸術士派遣事業実施施設の満足度（%）	96.94	100	100	100	100

担当課	こども保育教育課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	34,877	34,877	34,848	34,877	33,134	33,134	財源なし
うち一財（千円）	34,877	34,877	34,848	34,877	33,134	33,134	ー

R7実施内容	市内の保育所・こども園・幼稚園に芸術士を派遣し、日々の保育の中で子どもたちと絵画や造形などの様々な表現活動を実施する。
課題	事業実施施設、児童、保護者等からの満足度は高いものの、この事業の効果を数値化することが困難である。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	市内の保育所・こども園・幼稚園に芸術士を派遣し、日々の保育の中で子どもたちと絵画や造形などの様々な表現活動を実施する。

事業名	36 0才からのコンサート
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人瀬戸フィルハーモニー交響楽団） 瀬戸フィルハーモニー交響楽団へ事業委託を行い、乳幼児と（子育て中の）保護者が一緒に楽しめるクラシック・コンサート（妊婦を含む）を市内にて4公演実施。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	参加者数（人）	674	690	710	720	730

担当課	文化芸術振興課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	923	1,000	1,000	1,100	1,320	1,320	財源なし
うち一財（千円）	923	1,000	1,000	1,100	1,320	1,320	ー

R7実施内容	引き続き実施し、親子で一緒に楽しめるクラシック・コンサートの鑑賞の機会を提供し、乳幼児をもつ保護者や乳幼児に音楽に触れる機会を提供した。
課題	今後の開催に当たっては、市民の利便性等も踏まえ、市内全域から様々な会場を検討する。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	引き続き実施し、親子で一緒に楽しめるクラシック・コンサートの鑑賞の機会を提供し、乳幼児をもつ保護者や乳幼児に音楽に触れる機会を提供する。

事業名	37 劇団四季ミュージカル「こころの劇場」
概要	実施主体：高松市、高松市教育委員会、劇団四季、一般財団法人舞台芸術センター 劇団四季が社会貢献事業として行っている「こころの劇場」を共催する。瀬戸・高松広域連携中枢都市圏取組事業のひとつとして実施しており、市内及び周辺市町の小学6年生を招待し、劇団四季の公演を行う。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	参加校数（校）	69	70	70	70	70

担当課	文化芸術振興課・学校教育課		

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	844	1,288	1,590	1,575	財源なし
うち一財（千円）	0	0	844	1,288	1,590	1,575	ー

R7実施内容	引き続き、高松市文化芸術財団及び高松市教育委員会と連携して、劇団四季の無料公演「こころの劇場」を実施。 ◆公演：令和8年2月2日（月）AM仕込/PM公演、令和8年2月3日（火）AM公演/PM公演、令和8年2月4日（水）AM公演：計3日4公演 ◆参加対象者：高松市、さぬき市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、綾川町及び附属高松小学校の小学校6年生と引率教員
課題	劇団四季側の演出や希望等をヒアリングする他、会場周辺の環境等を考慮し、市教育委員会や会場管理者と連携して事故のない安全な公演の実施に向けて検討が必要。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	令和9年2月中旬頃に開催を予定。

事業名	38 子どものための演劇教室
概要	実施主体：特定非営利活動法人高松芸術文化市民協議会 高松芸術文化市民協議会が実施する「子どものための演劇教室」に対して、補助金を交付。

数値目標（R6-R10）	

担当課	文化芸術振興課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	878	938	957	957	1,002	1,002	財源あり
うち一財（千円）	271	271	258	258	258	258	その他

R7実施内容	引き続き補助を行う。
課題	本補助事業が単に実施するだけで終わらず、広がり・繋がりを生むものとなる必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	補助金等の見直しを行いながら、引き続き補助を行う。

事業名	39 菊池寛記念館（朗読劇「菊池寛劇場」、読書感想文講座）
概要	実施主体：菊池寛顕彰会（朗読劇「菊池寛劇場」）、高松市（読書感想文講座） 菊池寛の作品等を朗読劇や語りで公演を行う。また、読書感想文講座を開催し、市内小学生を対象に読書感想文の書き方を指導する。

数値目標（R6-R10）	

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	35	52	52	35	52	52	財源なし
うち一財（千円）	35	52	52	35	52	52	ー

R7実施内容	朗読劇「菊池寛劇場」では、主に菊池寛の作品を、朗読等で紹介する公演を行う。また、市内小学生を対象とした読書感想文講座はリニューアルの影響で開催が困難であったため、代替事業としてワークショップを実施予定。
課題	朗読劇等の広報活動を充実し、観覧者数増加に取り組む必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	朗読劇等の広報活動を充実させるとともに、若い書き手を育てる講座開催を検討。

事業名	40 ブックスタート事業
概要	実施主体：高松市 中央図書館が健康づくり推進課と連携し、4か月児相談を利用して、絵本の読み聞かせの効用について説明し、絵本を贈呈するほか、ブックスタートのフォローとして、乳幼児向けのブックリストの配付や、読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動を推進する。

数値目標（R6-R10）	

担当課	中央図書館	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	1,979	1,920	1,920	2,011	1,882	1,882	財源なし
うち一財（千円）	1,979	1,920	1,920	2,011	1,882	1,882	ー

R7実施内容	・研修会及び意見交換会を定期開催し、ボランティアのフォローアップ他、市とボランティアの協働を推進するとともに、事業への理解を深め、事業の充実を図る ・対象者全員にサービスを届けられるよう、ボランティアとの連携を図る
課題	本事業に係るボランティアは、地区別での活動としているが、各地区の登録数に偏りがあるため調整及び新規募集等の必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	・ホームページやインスタグラムでの周知を行う。 ・ボランティア活動に興味がある方に対して、ブックスタートを紹介する

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　③子どもの発達段階に応じた文化芸術との触れ合いの機会の創出

事業名	41 子ども読書まつり事業
概要	実施主体：高松市教育委員会 子どもに読書への動機づけを図るとともに、保護者の読書活動への認識を高めるため、読書週間にあわせて、多彩な児童行事や講演会などを行い、子ども読書活動を推進している。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	参加者数(人)	1,959	2,000	2,000	2,000	2,000

担当課	中央図書館	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	102	263	177	173	184	184	財源なし
うち一財(千円)	102	263	177	173	184	184	ー

R7実施内容	読書週間にあわせて「第20回 高松市子ども読書まつり」を開催し、多彩な児童行事や講演会などを行う。
課題	・より幅広い世代に楽しんでいただくため、魅力あるイベント等を準備 ・参加者減少の傾向がある
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	開催地が異なるため、開催地の特性を生かしたイベントを企画し、周知を行う。

事業名	42 読書活動等推進事業
概要	実施主体：高松市 ボランティアによる「おはなし会」や、「よみきかせたいJr.による子どもおはなし会」など各種児童向け行事や、各種講座を開催している。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	講座実施回数(回)	17	19	19	20	20

担当課	中央図書館	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	220	318	310	289	253	243	財源あり
うち一財(千円)	170	268	260	254	209	207	県

R7実施内容	・ボランティアや、よみきかせたいJr.（学生ボランティア）によるおはなし会や季節ごとのイベントなど各種児童及び大人向け行事や各種講座を開催 ・図書館内のおはなし会だけでなく、近隣施設（県視覚支援学校、二番丁幼稚園等）へもおはなし会へ出向く ・図書館ボランティアの養成
課題	・子ども向けのイベントが多いため、YA（中高生）世代の図書館利用に結び付きづらい。 ・“出張おはなし会”等の図書館サービスの周知が行き届いていない。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	広報高松やSNSを利用した周知を行う。

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　④学び舎に文化芸術を

事業名	43 学校巡回芸術教室事業
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 毎年度、多彩なジャンルの文化芸術団体・アーティストが市内の希望校を訪問し、児童生徒が生の優良芸術を鑑賞・体験する機会を提供する。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	公演回数(回)	20	20	20	20	20

担当課	文化芸術振興課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	4,158	4,147	4,076	4,230	5,892	5,892	財源なし
うち一財(千円)	4,158	4,147	4,076	4,230	5,892	5,892	ー

R7実施内容	引き続き事業を継続し、情操教育の一環として役立てる。（11演目、23校で実施予定）
課題	各小中学校の希望が招聘アーティストやオーケストラ等の一部ジャンルに偏る傾向があるため、各校の意向調査を踏まえたメニューを提案するとともに、実施希望調査時に先生方の興味をひくような資料作成やPR方法の工夫を行う必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	一部のジャンルに人気が偏る傾向にあるため、公演内容の見直しやアップデートを行い、需要の高い内容を検討する。（11メニューを実施予定。）

事業名	44 学校巡回能楽教室事業
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 小中学校の児童生徒を対象に、生の古典芸能鑑賞機会を提供する。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	公演回数(回)	6	6	6	6	6

担当課	文化芸術振興課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,690	1,695	1,676	1,694	3,117	3,117	財源なし
うち一財(千円)	1,690	1,695	1,676	1,694	3,117	3,117	ー

R7実施内容	引き続き事業を継続し、情操教育の一環として役立てる。（3演目、6校で実施）
課題	学校巡回芸術教室の雅楽と合わせて、日本の伝統文化に触れる機会を創出しているが、各小中学校の希望が能楽に偏る傾向がある。実施希望調査時に先生方の興味をひくような資料作成やPR方法の工夫を行う必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	一部のジャンルに人気が偏る傾向にあるため、公演内容の見直しやアップデートを行い、需要の高い内容を検討する。（3メニュー実施予定）

事業名	45 ものづくりふれあい教室事業
概要	実施主体：高松市（委託先：高松市生活文化協会） 小中学校の児童生徒を対象に、手づくりでものづくりにチャレンジしながら、ものの大切さを体験し、文化の創造に関心を深める機会を提供する。

数値目標(R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	開催回数(回)	14	10	10	10	10

担当課	文化芸術振興課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	480	480	480	528	528	528	財源なし
うち一財(千円)	480	480	480	528	528	528	ー

R7実施内容	7演目、7校で教室を実施した。
課題	メニュー内容の充実や実施数を確保するための人材を確保し、洋裁コースと和裁コースの希望に偏りが出ないような工夫を検討することが必要である。
課題解決に向けたR8実施計画(予定)	R8については、教頭会にて希望校を調査し、実施する。

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　④学び舎に文化芸術を

事業名	46 讃岐国分寺跡資料館事業(伝統文化子ども箏教室)						
概要	実施主体:高松市 教育普及活動として、伝統文化子ども箏教室を開催している。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	参加人数(人)	15	20	20	20	20	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	137	169	171	171	173	165	財源なし
うち一財(千円)	137	169	171	171	173	165	ー
R7実施内容	邦楽(箏)をとおして、日本の伝統文化を学ぶ。(計20回開催) 史跡まつり等で実践発表を行う。						
課題	これまでの広報活動に加え、新たな周知方法を検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	これまでは高松市内の小中学校を対象とした広報活動だったので、坂出市と綾川町等の周辺小学校にも広報する。						

事業名	47 サンクリスタル学習						
概要	実施主体:高松市 市内の小学生(高学年)を対象に歴史資料館・菊池寛記念館・中央図書館の3館による体験学習を実施している。						
	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	参加校数(校)	35	17	30	35	35	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,271	1,736	1,093	1,814	2,695	1,351	財源なし
うち一財(千円)	1,271	1,736	1,093	1,814	2,695	1,351	ー
R7実施内容	代替事業として、歴史資料館では、これまでオプションであった美術館学習と併せて、屋島・美術館学習を実施した。						
課題	サンクリスタル高松休館中については、代替事業への参加校の増加を目指し、新たな学習内容を検討する必要がある。 リニューアルオープン後については、午後からの学習内容について、再検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	代替事業に水族館での学習を追加し、屋島・美術館・水族館学習を実施する。						

事業名	48 図書館を使った調べる学習コンクール事業 他						
概要	実施主体:高松市 ●図書館を使った調べる学習コンクール事業　●読書感想画事業 コンクールについては、図書館資料をはじめ様々な情報を活用した調べる学習を通じて、児童自らが考え、判断し、表現する力を育む。読書画については、読書によって得た感動を絵画表現することを通して、幼児・児童の読解力、表現力を養うとともに、読書活動の推進を図る。						
担当課	中央図書館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	75	58	71	88	88	75	財源なし
うち一財(千円)	75	58	71	88	88	75	ー
R7実施内容	市内保育園(所)及び幼稚園、こども園並びに小・中学校と連携を図り、「図書館を使った調べる学習コンクール」及び「読書感想画」の作品募集を行い、「第20回 高松市子ども読書まつり」内にて優秀作品を表彰するとともに、全作品を展示する。						
課題	調べる学習コンクールについて、小学生の応募は多いものの、中学生の応募数が少ない。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	令和7年度図書館を使った調べる学習コンクール事業では、中学生の応募がなかったため、グループでの提出等を検討する						

方針1　はぐくむ・いかす　(2)次代を担う子どもの育成　⑤文化部活動の地域移行

事業名	49 文化部活動の地域移行						
概要	実施主体:高松市 高松市地域部活動検討委員会での意見や国の動向、他市の事例を参考に、学校や地域の実情に応じた地域移行となるよう取組を進める。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	学校教育課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	—	ー	799	145	726	576	財源あり
うち一財(千円)	—	ー	0	0	43	0	国
R7実施内容	高松市地域部活動検討委員会での意見や国の動向、他市の事例を参考に、学校や地域の実情に応じた地域移行となるよう取組を進める。						
課題	・担当する教員が、指導に係る専門性を十分に備えていない場合が多く、日常の指導や休日の活動に負担を感じている状況がある。 ・技能向上を目指す生徒の要望とそれを叶えるための指導者の専門性の確保や指導可能な地域の文化団体等が十分に整っていない状況がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	部活動指導員を5名配置し、担当教員の負担軽減や、生徒の技能向上を目指す。						

方針1　はぐくむ・いかす　(3)顕彰及び奨励　①文化芸術活動の顕彰・奨励

事業名	50 高松市文化奨励賞						
概要	実施主体：高松市 本市における文化の振興に貢献し、将来において、さらにその活躍が期待される者を奨励することにより、本市の文化芸術の振興を図る。新人部門と顕彰部門の2部門で表彰を行っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	応募者数(人)	13	15	17	19	20	
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	554	555	564	326	614	570	財源なし
うち一財(千円)	554	555	564	326	614	570	ー
R7実施内容	顕彰部門と新人部門において表彰を行う。						
課題	賞の趣旨に合う水準の人材が推薦されるよう、また、両部門の推薦が活発になるよう、周知先・周知方法を検討する。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	引き続き、顕彰部門と新人部門において表彰を行う。応募数を増やすため、市報・HPへの掲載及びSNSでの周知に加えて、歴代受賞者・他事業で関わりのある団体等への推薦依頼を行う。						

事業名	51 文化奨励賞受賞者記念披露事業						
概要	実施主体：高松市 高松市文化奨励賞受賞者に発表の機会を提供し、その活動を応援するとともに、市民に対して文化芸術に触れる機会を提供する。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域	2(1)-①、3(1)-①				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	30	203	116	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	30	203	116	ー
R7実施内容	両部門の受賞者及び歴代受賞者に高松市文化芸術ホール等での成果発表の機会を提供する。受賞者のニーズを把握しながら、実施の時期や在り方を検討する。						
課題	受賞者のニーズに適した場の提供及び実施方法について、今後検討していく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	引き続き、高松市文化奨励賞受賞者の集いと連携し、発表者の希望もお伺いした上で、活動分野に応じた成果発表会を開催する。						

事業名	52 香川菊池寛賞						
概要	実施主体：菊池寛顕彰事業実行委員会 郷土が生んだ文壇の大御所「菊池寛」を顕彰する事業として、また、郷土文化・文学の向上を図るため、文芸作品を募集し、優秀な作品に香川菊池寛賞を贈呈する作品募集選奨事業。小説、随筆、戯曲(脚本)を対象とし、香川菊池寛賞1篇と奨励賞1篇が選ばれ、「文藝もず」に掲載している。						
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	817	817	817	817	874	874	財源なし
うち一財(千円)	817	817	817	817	874	874	ー
R7実施内容	菊池寛顕彰事業実行委員会との共催事業として、小説、随筆、戯曲(脚本)を対象とした文芸作品を募集し、香川菊池寛賞1篇と奨励賞1篇を選定し、賞を贈呈する。また、受賞作品は「文藝もず」に掲載する。R7は62件の応募あり。						
課題	より多面的な視点により選考を実施し、優れた作品を発掘する。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	引き続きより多面的な視点により選考を実施し、優れた作品や若手作家を発掘する。						

方針1　はぐくむ・いかす　(3)顕彰及び奨励　②子どもを対象としたコンクール等の支援

事業名	53 文化芸術ホール自主事業(香川ジュニア音楽コンクール・グランプリ大会共催)						
概要	実施主体：香川音楽連盟、公益財団法人高松市文化芸術財団 幼児から高校生までを対象に、ピアノ・声楽・器楽などの音楽コンクール金賞受賞者によるグランプリ大会を香川音楽連盟との共催で開催する。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	250	0	0	188	188	188	財源なし
うち一財(千円)	250	0	0	0	188	188	ー
R7実施内容	共催事業として実施し、将来の香川の音楽文化を担う青少年の音楽力向上を図る。						
課題	次代を担う青少年の演奏技術向上のため、高松市文化芸術財団と香川音楽連盟と連携しながら事業を継続する。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	ボランティア参加者の継続的な参加や応募を目指し、事業者と協議する。						

事業名	54 中山城山顕彰事業(城山顕彰会)						
概要	実施主体：城山顕彰会 香南町の郷土の儒学者を顕彰する城山まつりの開催や香南小学校・中学校の児童・生徒に中山城山関連の作品(書画)の募集を行っている。						
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	115	115	115	115	115	115	財源なし
うち一財(千円)	115	115	115	115	115	115	ー
R7実施内容	郷土の儒学者「中山城山」を顕彰する共催展「城山まつり」の開催、各種行事を実施する。						
課題	郷土の偉人として「中山城山」の学習は郷土館事業の中でも重要であり、継続していく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	地元小中学校と連携して中山城山の顕彰に努めるほか、城山を核とした高松南部地域の在野の儒学を掘り起こすなどの研究・展示テーマの拡大を図る。						

事業名	55 菊池寛ジュニア賞						
概要	実施主体：菊池寛顕彰会 菊池寛を顕彰する事業として、市内小中学校の児童生徒を対象に文芸の向上を図る目的で創設された作品募集選奨事業。小中学校各部において、最優秀賞、優秀賞、寛学賞、優良賞を贈呈している。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	応募者数(非公開)	ー	ー	ー	ー	ー	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	247	277	277	277	277	277	財源なし
うち一財(千円)	247	277	277	277	277	277	ー
R7実施内容	菊池寛顕彰会との共催事業として、市内小中学校の児童生徒を対象に文学作品を募集・選奨し、小中学校各部において、最優秀賞、優秀賞、寛学賞、優良賞を贈呈する。 R7は、小学校の部108作品、中学校の部84作品の応募あり。						
課題	応募者数を増やすなど事業継続につながる取組が必要である。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	引き続き応募者数を増やすなど事業継続につながる取組が必要である。						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　①活動の場、機会の拡充

※重複により省略：文化奨励賞受賞者記念披露事業

事業名	56 生涯学習センター利用促進事業						
概要	実施主体：高松市 生涯学習センターに親しんでもらうため、市民の参加しやすい講座や集客を意識したイベント等を開催している。講座参加者に対するアンケートや担当者の意見を基に、講座内容の検証を行い、市民ニーズを的確に把握した上で、新しい講座の企画や広報媒体の工夫を継続して実施していく。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	246	282	377	420	397	591	財源あり
うち一財(千円)	158	175	256	127	137	255	その他
R7実施内容	引き続き、生涯学習センターに親しんでもらうため、市民の教養や趣味等を向上させる講座やコンサート、映画上映等を開催する。(R6実績：62回)						
課題	講座内容の固定化打破						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	講座内容について、固定化しないようにアンケートなどによりニーズを把握し、適宜、講座内容の見直しに取り組む。						

事業名	57 学習成果発表の場事業						
概要	実施主体：高松市 市民の知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立てるため、講座等の実施案を募集し、決定したものを生涯学習センターで開催する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	講座開催回数(回)	8	26	27	ー	ー	
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	引き続き、市民の知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立てるため、講座等の実施案を募集し、決定したものを生涯学習センターで開催する。						
課題	講座内容の固定化打破						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	講座内容について、固定化しないように新たな発表者を発掘し、新たな講座の開催につなげる。						

事業名	58 展示事業						
概要	実施主体：高松市 市民から公募した作品等を公開展示するほか、コミュニティセンターでの各種講座・同好会活動における学習の成果(作品)の発表の場を提供する。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	生涯学習センター	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	引き続き、市民から応募した作品等を公開展示する場を提供する。(R6実績：11回)						
課題	展示に係る講座や作品の依頼先の固定化						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	毎年、展示に係る講座や作品の依頼先が固定化しないように、新規の依頼先を開拓する。						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　②文化芸術ホール・美術館における鑑賞の機会の充実

事業名	59 美術館におけるコレクション及び特別展等の充実						
概要	実施主体：高松市 美術品の取得方針に基づき、計画的・系統的に美術品収集を図り、コレクション展としてテーマを設けて紹介。また、企画展では、様々なジャンルの美術を楽しんでもらうよう現代美術家の個展やグループ展等を企画。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	72,908	75,353	63,242	73,072	80,050	80,050	財源あり
うち一財(千円)	54,328	39,737	31,001	26,175	25,679	25,679	その他
R7実施内容	美術品の取得方針に基づき、計画的・系統的に美術品収集を図り、コレクション展としてテーマを設けて紹介。また、特別展では、様々なジャンルの美術を楽しんでもらうよう現代美術家の個展やグループ展等を企画・開催をした。						
課題	コレクションの充実ぶりが市民に十分に知られていない。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	ホームページ、SNS、動画配信等でコレクションの魅力を伝える。						

事業名	60 文化芸術ホール自主事業						
概要	実施主体：公益財団法人高松市文化芸術財団、高松市 文化芸術ホールが実施する自主事業を通じて、本市の文化芸術の振興・普及を図る。具体的には、市民が質の高い舞台芸術に触れる機会を幅広く提供するために実施する招聘公演等の主催事業、マスコミ・文化団体等との共催事業、友の会組織・ホールボランティア組織等の市民参加組織の運営事業、市民に対するホール事業の周知宣伝を図るための情報誌等の発行及びホームページ運用事業を実施していく。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	入場者数(人)	7,035	7,300	7,500	7,700	8,000	
担当課	文化芸術振興課	重複領域	2(1)-⑤				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	14,520	10,000	10,000	23,531	15,000	15,000	財源なし
うち一財(千円)	14,520	10,000	10,000	23,531	15,000	15,000	ー
R7実施内容	サンポートホール高松で主催事業や、市民参加推進事業・広報事業を実施する。						
課題	令和6年4月のリニューアルオープン後においても、引き続き、市民がより質の高い舞台芸術等を鑑賞することができる機会の充実を図る必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	より集客が見込めるように効果的な周知を図る。						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　③文化芸術を身近なものへ

事業名	61 まちなかパフォーマンス事業						
概要	実施主体：MUSIC BLUE TAKAMATSU実行委員会 街クラシックin高松実行委員会、高松丸亀町商店街振興組合 音楽やパフォーマンスなど文化芸術による交流を創出し、都市ブランドを高め、人々の交流、まちの活性化を図る。「ミュージックブルーフェス」、「フラストリート」、「街クラシックin高松」、「サンポートオータムジャム」、「たかまつ大道芸フェスタ」を実施。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化芸術振興課	重複領域	3(3)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	9,000	10,000	9,000	9,050	10,000	10,000	財源なし
うち一財(千円)	9,000	10,000	9,000	9,050	10,000	10,000	ー
R7実施内容	引き続き実施する方針。						
課題	今後も継続できるような運営体制について検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	実態に見合った開催内容を検討する。						

事業名	62 ホスピタルアートの展開						
概要	実施主体：高松市(委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団) デリバリーアーツ事業の一環で、高松市立みんなの病院に音楽演奏を出前し、患者や家族が気軽に文化芸術に触れる機会を提供する。また、アートの力を活かした快適な療養環境づくりについて、他の公的病院の事例を研究し、有効な方策について検討する。						
担当課	文化芸術振興課、みんなの病院 事務局総務課				重複領域		
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	デリバリーアーツ事業として実施						財源なし
うち一財(千円)							ー
R7実施内容	引き続き実施する方針。						
課題	美術系のホスピタルアートについては、近隣の医療機関の事例等を踏まえ、導入の可能性を検討していく。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	デリバリーアーツ事業として実施						

事業名	63 高松市美術館サポートショップ事業						
概要	実施主体：高松市 会期中の特別展のチケットの半券又は有効期間中の定期観覧券を参加店舗で提示すると割引などの特典を受けることができる。また、参加店舗に設置した割引券を美術館に持参すると特別展観覧料が割引になる相互割引制度も実施。						
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	154	50	0	0	50	50	財源なし
うち一財(千円)	154	50	0	0	50	50	ー
R7実施内容	高松市中央商店街等周辺店舗との連携事業として、事業の参加店舗に設置した割引券を美術館に持参すると特別展観覧料が割引となるなどの事業を実施した。また、参加店舗の一部において、会期中の特別展のチケットの半券又は有効期間中の定期観覧券を参加店舗で提示すると割引などの特典を受けるサービスを提供した。						
課題	美術館ホームページで周知しているものの、市民の認知度が低いため、広報を強化する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	SNS等の積極的な活用。						

事業名	64 ブランチギャラリー事業						
概要	実施主体：高松市 高松丸亀町商店街組合との連携事業として、高松丸亀町商店街の「しごとプラザ」ショーウィンドーに開設中の「ブランチギャラリー」において、年間を通して特別展等と連携するなど多彩な展示を行う。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	美術館美術課	重複領域	3(3)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	高松丸亀町商店街組合との連携事業として、高松丸亀町商店街の「しごとプラザ」ショーウィンドーに開設中の「ブランチギャラリー」において、年間を通して特別展等と連携するなど多彩な展示を行う。						
課題	展示スペースの環境が悪いため、展示できる作品が限られている。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	映像作品等、展示環境に影響を受けにくい作品を取り入れ、引き続き特別展に合わせた展示を企画する。						

事業名	65 レンタサイクルのアート化						
概要	実施主体：高松市 レンタサイクルの利用促進とイメージアップのため、26年度に公募によりレンタサイクルの新デザインを決定し、アート化に取り組んでいる。今後も引き続き、新デザインの塗装を順次行っていく予定。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	アート化台数(台)	50	50	非公開			
担当課	交通政策課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	125,877	61,961	63,002	67,277	69,970	66,284	財源あり
うち一財(千円)	105,524	44,403	44,856	48,103	49,188	47,397	その他
R7実施内容	引き続き、全国展開しているシステムを効果的に活用し、新規利用者の獲得に努めるとともに、車両50台のデザイン化を実施し、レンタサイクルのイメージアップに取り組む。						
課題	収益性が確保され、持続可能な事業となるよう、見直すこととしており、民営化を視野に入れた、効果的な枠組みや官民連携の在り方の検討を行う必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	レンタサイクル事業を、持続可能なものとするため、令和7年度に実施した民間団体との実証実験を踏まえて、収益性の確保など、見直しを行う。						

事業名	66 移動図書館車の巡回事業						
概要	実施主体：高松市 図書館から遠隔地にあり、図書館を利用しにくい市民の方を対象に、移動図書館車3台により、市内と「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約」に基づき直島町のステーションを月1回巡回し、図書館サービスを提供する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	貸出冊数(冊)	69,172	7,000	72,000	74,000	76,000	
担当課	中央図書館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	190	195	193	179	202	228	財源なし
うち一財(千円)	190	195	193	179	202	228	ー
R7実施内容	図書館から遠隔地にあり、図書館を利用しにくい市民の方を対象に、移動図書館車3台により、市内88カ所と「瀬戸・高松広域連携中枢都市圏形成に係る連携協約」に基づき直島町2か所のステーションを月1回巡回し、図書館サービスを提供する。						
課題	利用者が減少している中、利用しやすい新たな巡回先の開拓やSNS等での巡回状況の周知などで、利用者の増加を図る必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	移動図書館の巡回日程表と利用案内を関係施設に配り、市民に幅広く知ってもらうことにより、利用者数と貸出冊数の増加を図る。						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　④障がい者を始め、誰もが参加できる文化芸術活動の支援

事業名	67 障がい者アートリンク事業						
概要	実施主体：高松市（委託先：NPO法人ハートアートリンク） 障がい福祉サービス事業所等へアーティストを派遣し、障がいのある人たちと共に継続的に芸術活動に携わることで、絵画・音楽・ダンス等の創作活動を行っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	参加した障がい者（児）延べ人数	4,268	3,500	3,600	3,600	3,600	
担当課	障がい福祉課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	財源あり
うち一財（千円）	4,994	4,636	4,179	3,967	7,500	7,500	国・県
R7実施内容	平成26年度からアーティストを派遣する障害福祉サービス事業所等を年々増やし、令和7年度は17か所の事業所で様々な表現活動が展開され、本庁舎や文化施設等において、本事業における取組を積極的に発信する機会が数多くあったほか、瓦町フラッグにおいて事業報告展覧会を実施することとしている。						
課題	参加事業所は年々増加しているが、予算規模の拡大が困難であるため、事業の積極的拡大が難しい。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	事業所の入れ替えや活動内容の見直しなどを積極的に検討し、より費用対効果が高い事業とする。						

事業名	68 デリバリーアーツ事業						
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 文化芸術ホールのアウトリーチ活動として、音楽・古典芸能等の公演を出前で開催し、地域の施設、老人福祉施設や障がい者施設等、市民の身近な場所において、文化芸術に触れる機会を提供する事業を実施する。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	鑑賞者数（人）	2,385	2,300	2,300	2,300	2,300	
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	3,295	3,578	3,668	3,922	7,241	7,241	財源なし
うち一財（千円）	3,295	3,578	3,668	3,922	7,241	7,241	ー
R7実施内容	引き続き実施する。広域連携中枢都市圏の取組みとしては、圏域内のさぬき市、東かがわ市、綾川町、土庄町において実施する。						
課題	利用団体・出演者に偏りが生じないよう、新たなメニューの実施や広報、協力団体の条件を工夫する。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	高松市内（メニュー7種、15公演実施予定）、連携市町（未定）						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　⑤市民文化の創造発信と多様な交流の拠点

※重複により省略：文化芸術ホール自主事業

事業名	69 文化芸術振興事業						
概要 数値目標 (R6-R10)	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 高松市文化芸術財団に事業を委託し、市民文化祭の開催のほか、文化芸術の振興普及を図るアウトリーチ事業を実施する。（アーツフェスタたかまつ、学校巡回芸術教室、学校巡回能楽教室、デリバリーアーツ）						
担当課	文化芸術振興課	重複領域	4(1)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	15,615	15,632	15,545	16,942	26,814	26,814	財源なし
うち一財（千円）	15,615	15,632	15,545	16,942	26,814	26,814	ー
R7実施内容	文化芸術財団に4つの事業を委託し、幅広い層が文化芸術に触れる機会を創出した。なお、アーツフェスタたかまつについては、サンポートホール高松改修工事が完了していることから、同ホールをメイン会場として事業を実施する。						
課題	各事業の公演メニュー等について、市民がより参加したくなるものを検討する。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	公演内容等の見直しや検討を行う。						

事業名	70 高松国分寺ホール自主事業						
概要 数値目標 (R6-R10)	実施主体：日本管財・JTBコミュニケーションデザイン共同事業体 本市西部地域の文化芸術の創造拠点である高松国分寺ホールの多様な自主事業を通じて、市民の創造的な文化芸術活動の推進と交流を図り、市民文化の発展の推進に努める。毎年、コンサート、文化講演会、アウトリーチ活動等、概ね10メニューで30～40事業程度を実施する。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	5,996	3,580	5,415	3,408	3,874	3,874	財源あり
うち一財（千円）	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	企業
R7実施内容	コンサート、文化講演会、アウトリーチ活動等、概ね10メニューで30～40事業程度を実施した。						
課題	将来的には、「音の祭り」事業との再編を検討する。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	コンサート、映画上映、体験事業、子育て支援など、地元地域に密着したイベントを概ね15メニューで30事業程度を実施予定。						

事業名	71 高松市文化芸術ホールの機能向上						
概要 数値目標 (R6-R10)	実施主体：高松市 高松市文化芸術ホールは、市民文化の新たな創造と交流の拠点として、多様な文化・コンベンション機能を備え、広く親しまれている。市民文化の拠点としてより一層の機能向上を図るため、適宜、修繕・改修等を行う。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	101,640	438,895	3,953,824	2,417	5,070	3,971	財源なし
うち一財（千円）	101,640	19,914	375,134	2,417	5,070	3,971	ー
R7実施内容	修繕・改修が必要な部分について適宜対応する。						
課題	修繕・改修を要する部分について整理が必要である。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	長期的な施設管理を見越した修繕・改修範囲の選定を行い、適宜対応する。						

方針2　であう・ひろがる　(1)環境の整備　⑤市民文化の創造発信と多様な交流の拠点

事業名	72 美術館の機能向上						
概要	実施主体：高松市 平成27年のリニューアルオープンにより新設された「こどもアートスペース」「美術図書コーナー」「カフェ」「情報提供コーナー」の充実及び展示機能を付加された「講堂」での展覧会等により、美術館としての機能・利用率の向上を図っている。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	392	395	391	394	420	420	財源なし
うち一財(千円)	392	395	391	394	420	420	ー
R7実施内容	「こどもアートスペース」「美術図書コーナー」「カフェ」「情報提供コーナー」の充実及び展示機能を付加された「講堂」での展覧会等により、美術館としての機能・利用率の向上を図った。						
課題	来館者の利便性の向上が必要。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	アンケート等を参考に施設の整備を図る。						

事業名	73 市美術館エントランスホールにおける作品展示 他						
概要	実施主体：高松市 ●市美術館エントランスホールにおける作品展示　●美術館と商店街との連携事業 ●館長講座開設 音楽コンサート公演、商店街と連携したワークショップ実施のほか、特別展において撮影可のスペースを設え、SNS等での発信を促すなど多様な層の来館に努めている。また、館長講座(前期・後期各5回)を開講し、市民等の知的欲求に応えている。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	10	10	2,528	2,528	5,280	5,080	財源なし
うち一財(千円)	10	10	2,528	2,528	5,280	5,014	ー
R7実施内容	音楽コンサート公演、商店街と連携したワークショップ実施のほか、特別展において撮影可のスペースを設え、SNS等での発信を促すなど多様な層の来館に努める。またブランチギャラリーを活用した作品展示を行い、美術の魅力を広く伝えるとともに美術館のPRにつなげた。						
課題	展示スペースの環境が悪いため、展示できる作品が限られている。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	エントランスホールの特性をいかした展示等を企画する。						

事業名	74 市美術館エントランス活用事業(公募)						
概要	実施主体：高松市 市美術館エントランスホールの活用を図り、来館者に気軽に文化芸術に触れてもらう環境を作るため、同ホールでコンサートやダンス等の公演を実施する団体を広く募集する。また、実施団体の発表の場としての活用にもつなげる。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	応募件数(件)	17	13	12	13	14	
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	市美術館エントランスホールの活用を図り、来館者に気軽に文化芸術に触れてもらう環境を整備するため、同ホールでコンサートやダンス等の公演を実施する団体を広く公募し、8団体に発表の場を提供するとともに、エントランスホールの活用につなげた。						
課題	本事業は、まだ市民の中での認知度が低く、また、現状では、応募団体がクラシック音楽関係に偏りがちであるため、ダンスやその他の表現活動等、幅広いジャンルの団体から応募をしてもらいたい。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	公募の周知について、SNS等を積極的に活用する						

事業名	75 サンクリスタル高松リニューアル事業						
概要	実施主体：高松市 老朽化が進む施設をリニューアルすることで、利用者の利便性の向上を図り、「市民に愛され地域に貢献するサンクリスタル高松」を目指す。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	リニューアルに係る進捗率(%)	18.9	60	80	100	ー	
担当課	中央図書館	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	ー	184,184	216,187	179,023	財源あり
うち一財(千円)	ー	ー	ー	24,471	61,577	24,413	その他
R7実施内容	「サンクリスタル高松リニューアル基本構想」に基づき、改修工事に着手した。 また、中央図書館事務所を移転し、各地域館の蔵書数を増やすなどの対応を行った。						
課題	リニューアルによる休館の図書館利用者へのサービス低下を補うため、地域館等の蔵書数の充実や、イベントなどを継続する必要がある。そのほか、開館に向けた諸室の使い方やレイアウトなどについても、協議していく必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	図書館情報システムのデジタル化を目指し、ICタグ整備やセキュリティゲートを設置協議し、リニューアルオープン時における利用者の利便性の向上を図る。						

事業名	76 サンクリスタル高松リニューアル事業(菊池寛記念館)						
概要	実施主体：高松市 老朽化した展示設備の更新や、新たな収蔵品を含めた展示へと変更するなど、より多くの人々に菊池寛及び文学の魅力を伝え、親しまれる施設へとリニューアルする。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	ー	0	10,197	8,913	財源あり
うち一財(千円)	ー	ー	ー	0	5,995	2,918	その他
R7実施内容	実施設計を策定するとともに、実施設計内容を具現化するために、より良い展示室改修事業者の選定に向けた検討を行う。						
課題	菊池寛の業績をより見やすくわかりやすくリニューアルする。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	リニューアルに向けて事業者や関係課等と綿密な打合せを行うとともに、パネル文案の作成等を進める。また、リニューアル記念事業の企画立案、計画を立てる。						

事業名	77 サンクリスタル高松リニューアル事業(歴史資料館)						
概要	実施主体：高松市 老朽化した展示設備の更新や、新しい歴史認識に基づいた展示へと変更するなど、郷土の歴史をより深く理解できる博物館施設へとリニューアルする。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	ー	209	9,093	11,546	財源あり
うち一財(千円)	ー	ー	ー	209	9,093	3,946	その他
R7実施内容	実施設計内容を具現化するために、より良い展示室改修事業者の選定に向けた検討を行う。						
課題	本市の歴史に関する情報の最新化や老朽化した機器類の整理を行い、さらに来館者が理解しやすいレイアウトへ変更する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	本体工事との調整や展示内容作成・機器類手配等の施工準備を行う。						

方針2　であう・ひろがる　(2)情報の収集及び発信　①多様・効果的な広報戦略

事業名	78 瀬戸内国際芸術祭における情報発信						
概要	実施主体：高松市（R7委託先：株式会社ゴーフィールド） 瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせ、本市観光サイト等を活用して、文化芸術イベントや市内の見どころ等を発信する。						
数値目標（R6-R10）							
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	2,365	0	0	3,094	3,094	財源なし
うち一財（千円）	0	2,365	0	0	3,094	3,094	ー
R7実施内容	瀬戸内国際芸術祭2025の開催に向け、本市観光サイト「エクスペリエンス高松」の改修業務を実施し、会期中に掲載を行う。また、本市内における回遊・滞在に繋がるような新たな特集記事を3本作成し、会期前及び会期中の適切な時期に公開する。 ※公開予定期間：令和7年3月31日～令和7年11月9日						
課題	瀬戸内国際芸術祭の開催期間の情報発信の内容とその効果について検証し、今後の効果的な情報発信につなげる。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	次回瀬戸内国際芸術祭の開催に向け、情報発信内容等の検討を実施する。						

方針2　であう・ひろがる　(2)情報の収集及び発信　②情報の蓄積と活用

事業名	79 創造都市推進局公式SNSの活用						
概要	実施主体：高松市創造都市推進局 創造都市推進局の所属職員が、Facebook、X及びインスタグラムを活用し、創造都市の実現に向けた本市の各種取組等を世界に向けて発信することにより、本市の知名度向上を図るとともに、ソーシャルメディアの双方向性という利点を生かした参画型市政の実現、多くの人が情報を共有しながら更新するアーカイブづくりを目指す。						
数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	フォロワー数（人）	8,888	9,300	9,700	10,100	10,500	
担当課	創造都市推進局各課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	引き続き、各SNSを活用し、「創造都市・高松」の発信を行う。						
課題	SNS毎に情報が届く層が異なることを意識するなど、より効果的な情報発信となるよう工夫する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	引き続き、各SNSを活用し、「創造都市・高松」の発信を行う。						

事業名	80 情報の活用に関する伴走的支援事業						
概要	実施主体：高松市 高松版文化芸術プラットフォーム内に設置する地域アーツカウンシルを中心に情報を収集、蓄積し文化芸術団体に提供のみに留まらず、情報の活用までの中間支援を実施する。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	ー	ー	ー	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	ー	ー	ー	0	0	0	ー
R7実施内容	（公財）高松市文化芸術財団において、アーツカウンシル事務局としての基盤を整え、専門人材を中心に、情報の活用に関する講座を開催する。						
課題	文化芸術団体等が求めている支援内容を的確に把握する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	アーツカウンシル事務局によるリサーチ等の取り組みをサポートする。						

事業名	81 高松アートポータル事業（仮称）						
概要	実施主体：高松市 オンライン上の申請フォームで市内の文化芸術団体から公演等の情報を広く収集し、高松市公式ホームページ上に掲載する。ホームページに掲載した情報を月に2回程度集約しSNS上で発信する。						
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	ー	ー	ー	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	ー	ー	ー	0	0	0	ー
R7実施内容	令和7年1月から試用期間を開始しており、高松市の後援又は共催の承認を受けている事業やイベントを対象に、エクスペリエンス高松への掲載を行う。						
課題	令和8年度のWebサイト構築に向けて、クリエイティブ・ポート高松（アーツカウンシル事務局）と共に情報の収集や掲載方法等、情報発信の方向性を検討する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	専門人材を配置したクリエイティブ・ポート高松を中心に、Webサイト構築に向けた検討を行う。						

方針3　つなぐ・あむ　(1)協働及び連携　①プラットフォームづくり ※重複により省略：文化奨励賞受賞者記念披露事業　　②大学等との協働・連携

事業名	82 高松版文化芸術プラットフォーム事業	83 高松市キャンパスメンバーズ制度	84 大学と美術館の連携
概要	実施主体：高松市（委託先：公益財団法人高松市文化芸術財団） 文化芸術に関わる様々な分野の人材が気楽に集まり、共に知恵を出し合いながら、高松市の文化芸術を牽引していくような場（文化芸術プレイヤーズ・プラットフォーム）を創出するとともに、（公財）高松市文化芸術財団にアーツカウンシルとしての機能を付与し、アーツカウンシルを支援の中核とする、高松版文化芸術プラットフォームを構築することにより、アート・シティ高松の推進を図る。	実施主体：高松市 加入大学・短期大学・高等専門学校9校の学生が、市内9施設に無料又は割引料金で入園・観覧できる制度を運用することにより、学生が気軽に本市の観光施設や文化施設を訪れやすい環境を整える。	実施主体：高松市 特別展に合わせた地元大学生によるミニコンサート等の開催やインターンシップ生の受け入れを行う。

数値目標（R6-R10）

年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
相談件数（件）	―	―	60	96	108

年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
利用者数（人）	1,355	1,500	1,500	1,500	1,500

担当課	文化芸術振興課	重複領域		政策課	重複領域		美術館美術課	重複領域	

事業費

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	123	51	80	13,699	13,699	財源あり
うち一財（千円）	0	123	51	80	13,699	13,699	国

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	40	59	90	76	172	172	財源あり
うち一財（千円）	0	0	0	0	0	0	その他

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財（千円）	0	0	0	0	0	0	―

R7実施内容	（公財）高松市文化芸術財団において、アーツカウンシル事務局としての基盤を整え、専門人材を中心に新規事業を企画するなどして中間支援に取り組むとともに、プレイヤーズ・プラットフォームを開催する。	引き続き、制度に加入する大学・短期大学・高等専門学校9校の学生が、気軽に本市の観光施設や文化施設を訪れやすい環境を整える。	特別展に合わせた地元大学生によるミニコンサート等の開催やインターンシップ生を受け入れた。また中2階展示ロビーで香川大学と東京藝術大学による展示を共催した。
課題	高松市で活動するアーティスト、文化活動団体、学校、企業等と関わりや交流を深め、高松市の文化芸術プラットフォーム構築について広く周知を行う必要がある。	制度の更なる周知を行うことで、利用者数の増加を図り、文化的な学生生活の充実及び地域社会に関する学習の貢献に資するものとする。	職員の指導スキルの向上を図る。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	ホームページの開設及びフリーペーパーの発行により幅広い世代にアプローチを行うほか、広く参加できるワークショップや交流会を開催することで、広報活動の強化を図る。	県内高等教育機関に対して、制度周知の協力依頼を行うとともに、対象施設のHP等の利用案内においても、制度周知を行う。	職員間でワーキンググループを作り月1度を目安に情報共有の会議を行い、知識やスキルの向上を図る。

★海外の提携都市との交流事業参加者数及び観光と物産展における高松市ブース訪問者数（人）
※観光と物産展の参加回数により、目標数値が変動する。

方針3　つなぐ・あむ　(2)交流の促進　①アーティスト・イン・レジデンス事業を通じた地域交流　　②国内外の姉妹都市等との交流

事業名	85 高松アーティスト・イン・レジデンス事業	86 大島アーティスト・イン・レジデンス事業	87 姉妹・友好都市等との交流事業開催（国外） 他
概要	実施主体：高松市 アーティストが地域に滞在しながら行う創作活動をサポートし、作品展開や発表を通じて、人の交流やまちのにぎわいづくりに繋げる。瀬戸内国際芸術祭の開催年度を除き、3事業を実施予定としている。	実施主体：高松市（委託先：特定非営利活動法人 瀬戸内こえびネットワーク） 国立療養所大島青松園の施設等を活用し、県内外の小中学生が大島に集い、ハンセン病の歴史を学ぶとともに、アーティストによる音楽、演劇、美術等のワークショップを実施する。	実施主体：高松市及び（公財）高松市国際交流協会 ●姉妹・友好都市等との交流事業開催（国外）　●観光と物産展の開催及び出展（国内） ●金沢百万石まつり、ひこねの城まつり参加 市民の豊かな国際感覚の涵養を図るため、国外の姉妹・友好都市等との交流活動を推進するほか、特産品普及啓発・販路拡大を図るため、国内の親善都市・交流都市等関係機関と連携した各種物産展等に参加し、特産品振興に努めている。

数値目標（R6-R10）

年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
応募件数（件）	46	―	51	56	―

年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
動画作成本数（本）	―	4	8	12	12

年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
→ ★	3,813	925	4,350	―	―

担当課	文化芸術振興課	重複領域	3(3)-③	文化芸術振興課	重複領域		観光交流課 都市交流室		

事業費

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	―	―	2,779	3,155	200	189	財源なし
うち一財（千円）	―	―	2,779	3,143	200	189	―

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	2,000	1,790	2,000	2,000	2,000	2,000	財源あり
うち一財（千円）	1,000	895	1,000	1,000	1,000	1,000	国

	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	3,146	4,457	12,178	7,050	17,017	15,437	財源なし
うち一財（千円）	3,146	4,457	12,178	7,050	17,017	15,437	―

R7実施内容	瀬戸内国際芸術祭2025開催年のため、R7年度は実施せず、過去実施内容に関する活動報告書を製作し、活動の周知を図る。	県内外から参加者を募集し、入所者のアーカイブ映像や音声を活用したワークショップを通して、作品を制作した。作品は事業実施後、年度末までに、YouTube等で公開する。また、YouTubeのQRコードを募集ちらしやその他広報媒体に掲載し、入所者の思いを広く発信することにつなげた。	国外の姉妹・友好都市から親善研修生を受け入れたほか、中国南昌市からの訪問団を受け入れ、友好都市提携35周年記念事業を実施した。また、彦根市及び水戸市と持ち回りで開催する3市物産展を本市において開催し、他の提携都市等にも出店を依頼することで、互いに特産品や観光のPRを行い、都市間の友好親善を深めた。
課題	作品制作・発表に係る会場を、アーティストで用意することを応募条件にしているが、実際に使用できる空き店舗等をアーティスト側で見つけることが困難な場合もあり、引き続き、情報提供やサポートに努める必要がある。	入所者の高齢化が進む現在、大島に居住する者が将来的にいなくなることが懸念されているため、入所者のアーカイブ映像や音声を活用した作品（動画）を公開することにより、入所者の生の声を後世に遺していく必要がある。	姉妹・友好都市相互の交流の歴史や重要性を踏まえ、交流事業を引き続き推進するほか、観光と物産展の開催やブース出展を継続して行い、文化と経済の交流を促進し、一層の親善と友好を深める必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	引き続き、情報提供やサポートに努める。	県内外から参加者を募集し、大島青松園入所者のインタビュー映像を活用した脚本ワークショップを実施する。また、ワークショップ及び入所者のインタビューの様子をYouTube上で一般公開する。	国外の姉妹・友好都市からの親善研修生を受け入れるなど、引き続き、国内外の姉妹・友好都市等との交流活動を推進する。

方針3　つなぐ・あむ　(2)交流の促進　③文化観光の推進

事業名	88 高松まちかど漫遊帖事業						
概要	実施主体：高松市 歴史探訪のみならず、食・産業その他高松の隠れた観光資源を発掘し、市民が主体となり自らコースを作成。まち歩きガイドを実施しながら、高松の魅力を様々なジャンルで紹介し、観光客の誘致を図り、まちの活性化につなげる。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	観光交流課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	1,556	1,501	1,542	1,614	1,757	1,757	財源なし
うち一財(千円)	1,556	1,501	1,542	1,614	1,757	1,757	ー
R7実施内容	春編及び秋編のパンフレットを作成し、まち歩き事業を展開する。また、SNSやインターネット等を活用した情報発信も積極的に行う。						
課題	民間主導の運営への転換 ガイドブック以外の情報発信の更なる強化						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	観光資源の魅力を高め、民間主導の柔軟かつ効果的な運営体制の実現を目指す。 ホームページやSNSを積極的に活用するなど、パンフレットを掲出していない地域にも幅広く観光情報を提供できる仕組みを構築し、情報の伝達範囲を拡大する。						

(3)文化芸術を生かしたまちづくりの推進　①高松国際ピアノコンクール及び同推進事業の展開

89 高松国際ピアノコンクール及び同推進事業						
実施主体：高松国際ピアノコンクール組織委員会 高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流を図るため、4年に一度開催される高松国際ピアノコンクールの開催を支援する。これにより、市民が身近に国際的な音楽芸術に触れ、市民の芸術文化への関心を高めるとともに、中心市街地のにぎわいを創出する。また、推進事業として、学校訪問リサイタルや審査員によるマスタークラス、入賞者や審査員の演奏会等を行う。						
年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
学校訪問リサイタル　実施校数(校)	4	6	6	6	6	
文化芸術振興課	重複領域					
R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
1,000	27,860	2,800	2,800	26,070	26,070	財源なし
1,000	27,860	2,800	2,800	26,070	26,070	ー
高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流を図るため、第6回高松国際ピアノコンクールを開催した(2/10～23)。開催にあたり、必要な広報活動及び学校訪問リサイタルを実施した。						
本コンクールがより一層市民の間に定着するよう、次回開催に向けて機運を高めるための取組を含め継続的に実施する必要がある。						
次回開催に向けて機運を高めるため、推進事業として、学校訪問リサイタルや審査員によるマスタークラス、入賞者や審査員の演奏会等を行う。また、本コンクール及び推進事業のちらし・ポスターを高松市関連施設に送付することで、開催を広く周知する。						

方針3　つなぐ・あむ　(3)文化芸術を生かしたまちづくりの推進　②瀬戸内国際芸術祭の推進

事業名	90 瀬戸内国際芸術祭及び関連事業						
概要	実施主体：瀬戸内国際芸術祭実行委員会 文化芸術の振興と、瀬戸内の活性化や地域振興、世界に向けての情報発信に寄与するため、現代アートの作家や建築家と協働する国際的な芸術祭と位置付けた瀬戸内国際芸術祭を、県、関係市町及び福武財団等で組織する実行委員会が中心となり、開催する。また、芸術祭の谷間期間には、作品の継続公開や芸術祭関連事業を実施する。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	50,427	98,801	5,752	51,066	92,175	88,906	財源なし
うち一財(千円)	50,427	98,801	5,752	51,066	92,175	88,906	ー
R7実施内容	瀬戸内国際芸術祭2025を、下記の会期にて開催した。 ・春会期　4月18日(金)～5月25日(日) ・夏会期　8月1日(金)～8月31日(日) ・秋会期　10月3日(金)～11月9日(日)						
課題	会場となる地域及び実行委員会等と連携しながら、次期芸術祭開催に向けた取組を検討する必要がある。また、会場となっている地域の地元住民との関係づくりや、オーバーツーリズムや多言語対応、夏の暑さ対策等の検討を進める必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	会期外における地域活動への参加やアート作品の公開等を実施するとともに、次回芸術祭の開催に向け、必要な準備を進める。						

91 かがわ・山なみ芸術祭						
実施主体：かがわ・山なみ芸術祭実行委員会 芸術を軸とした地域の活性化を図るため、県内在住のアーティストと国内外の優れたアーティストが連携し、現代美術作品の展示やワークショップを実施する。地域の歴史文化や風土を作品制作における重要なテーマとし、そこでしか見ることができないアートイベントを目指す。						
文化芸術振興課	重複領域					
R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
0	1,900	0	0	0	0	財源なし
0	1,900	0	0	0	0	ー
「瀬戸内国際芸術祭2025」に併せ実施したが、今回高松市会場を設定しないため、高松市としての負担金拠出等はなし。なお、芸術祭自体が廃止となったわけではなく、次回以降高松市会場が復活する可能性もあるとのことだったため、引き続き芸術祭実行委員会と連携し、事業を推進する。						
今後も多くの人が塩江町等山間地域を訪れるよう、実行委員会と連携しながら事業を推進する。						
引き続き芸術祭実行委員会と連携し、次期芸術祭の検討を進める。						

③まちなかにおける文化芸術の展開

※重複により省略：まちなかパフォーマンス事業
ブランチギャラリー事業
高松アーティスト・イン・レジデンス事業

方針4　つたえる・たのしむ　(1)地域特有の文化の継承と創造　①文化財等の保存・活用と魅力の伝承

事業名	92「AR・VR高松城」事業						
概要	実施主体：高松市 夜間に誘客イベントを行うことで、観光客の市内宿泊へ結びつくナイト観光イベント事業 高松城跡（玉藻公園）や、現存しない天守などを仮想現実の世界で楽むことができるAR・VRアプリ「バーチャル高松城」事業を実施する。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	観光交流課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	541	540	43	419	0	0	財源なし
うち一財（千円）	541	540	43	419	0	0	ー
R7実施内容	タブレット端末貸出件数がほぼ無く、今後も件数が増える見込みが無いためタブレット端末の貸出を廃止するが、引き続き、携帯端末等を活用し、AR・VRアプリ「バーチャル高松城」により現存しない天守を仮想現実の世界で楽しんでいただく機会を提供する。						
課題	利用者数の増加						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	現存しない天守を仮想現実の世界で楽しんでいただき、アプリダウンロード数の増加を図るために、指定管理者と効果的な対応を模索する。						

事業名	93 高松城跡和船体験事業 他						
概要	実施主体：高松市 ●高松城跡和船体験事業　●高松城跡鉄砲隊演武事業 本市を代表する観光名所の一つである高松城跡（玉藻公園）を活用し、活性化を図るとともに、本市の歴史や文化へ関心を高めることを目的としている。今後も、観光拠点としての知名度アップと観光客の増加を図る。						
担当課	観光交流課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	3,618	3,618	3,618	3,618	3,798	3,798	財源なし
うち一財（千円）	3,618	3,618	3,618	3,618	3,798	3,798	ー
R7実施内容	和船はハイライト事業。来年度近隣で開催予定事業からの誘客も見込まれているため継続予定						
課題	和船乗船者数の増加、鉄砲隊演武開催時の入園者数の増加、演武開催機会の確保、自主財源の確保。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	引き続き、和船「玉藻丸」で内堀を遊覧しながら堀を泳ぐ鯛等の海水魚へのエサやり体験を行う機会を提供する。入園者数が増加することで乗船者数が増加すると期待できることから、観光サイト等で積極的な情報発信を行う。						

事業名	94 文化財の保存・公開						
概要	実施主体：高松市 除草・剪定、史跡の補修など、指定文化財の保存や、管理団体に対しての補助等を行う。						
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	20,424	17,559	18,319	28,835	23,730	23,730	財源あり
うち一財（千円）	20,235	17,179	17,978	28,205	23,390	23,390	その他
R7実施内容	文化財の保存・公開（除草・剪定、所管の史跡における修繕、指定文化財の保存・管理団体に対しての補助等）						
課題	文化財を後年へ保存・伝承していくための後継者育成と、保存・管理していくための経費として、市の予算のみならず文化財所有者（団体）の資金調達の確保が必要である。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	文化財の保存・公開（除草・剪定、所管の史跡における修繕、指定文化財の保存・管理団体に対しての補助等）						

事業名	95 都市景観の形成						
概要	実施主体：高松市 高松市景観計画において景観形成重点地区に指定している各地区（栗林公園周辺地区、仏生山歴史街道地区、都市軸沿道（11・193号等）地区、屋島地区及び讃岐国分寺跡周辺地区）の特性に応じたきめ細やかな景観誘導を実施し、良好な景観形成を図っている。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	景観に影響を及ぼす建築物や開発行為等の数（件）	0	0	0	0	0	
担当課	都市計画課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	1,782	0	0	4,940	12,520	9,520	財源あり
うち一財（千円）	891	0	0	2,470	8,488	5,488	国
R7実施内容	・景観形成重点地区において引き続き景観誘導を行う。 ・サンポート高松周辺を取り巻く状況を踏まえ、サンポート地区及び玉藻公園周辺地区を景観形成重点地区に指定するなど、状況の変化に対応した景観計画に改定する。また、中心市街地における夜間景観ガイドラインを11月に策定した。						
課題	美しいまちづくり基本計画において景観モデル地区に指定しているサンポート高松周辺地区は、県立アリーナ、JR駅ビル、大学の移転などが進んでいることから、より魅力的なエリアにしていくために景観形成重点地区への指定などを検討していく。また、夜間景観ガイドラインを活用し、中心市街地における魅力的な夜間景観の形成に向けて取り組んでいく。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	景観形成重点地区において景観誘導を継続する。 サンポート高松周辺地区、玉藻公演周辺地区を新たに景観形成重点地区に指定する。						

事業名	96 学校運営協議会						
概要	実施主体：高松市立小・中学校 学校運営協議会との連携を深め、地域の人材を有効的に活用し、地域の文化や伝統などに触れることで、地域を愛する心情を培う。						
担当課	学校教育課	重複領域	4(1)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	ー	ー	3,813	3,774	4,140	4,140	財源なし
うち一財（千円）	ー	ー	3,813	3,774	4,140	4,140	ー
R7実施内容	学校運営協議会において、地域の人材を活用し、地域の文化や伝統などに触れることを通して地域を愛する心情を培うことをめざす教育活動を立案する。						
課題	地域人材の確保及び連携のための時間確保に困難を感じている学校がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	新たな人材確保のためにも、地域との連携をさらに深めていく。そのために、各校の優れた取組を共有できるよう研修会を実施し、学校間の横のつながりを構築する。また、学校運営協議会においては、限られた時間で、効果的に意見交換や実施計画の協議が進むよう、本会の目的を委員全員が共通理解できるよう努める。						

事業名	97 学校教育推進事業						
概要	実施主体：高松市立小・中学校 総合的な学習の時間の学習を通して、地域の歴史、伝統、文化、自然などに触れ、学びを深めることで、地域の伝統や文化を大切にする心情を育む。						
担当課	学校教育課	重複領域	4(1)-③				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	6,029	7,587	7,867	7,844	7,233	7,233	財源なし
うち一財（千円）	6,029	7,587	7,867	7,844	7,233	7,233	ー
R7実施内容	総合的な学習の時間の学習等を通して、地域の歴史、伝統、文化、自然などに触れ、学びを深めることで、地域の伝統や文化を大切にする心情を育む。						
課題	講師となる地域人材の確保が困難な学校がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	総合的な学習の時間の学習等を通して、地域の歴史、伝統、文化、自然などに触れ、学びを深めることで、地域の伝統や文化を大切にする心情を育む。各学校においては、学校運営協議会や地域団体等を通じて、地域人材の確保に努める。						

方針4　つたえる・たのしむ　(1)地域特有の文化の継承と創造　②史跡高松城跡の整備と活用　③地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成

※重複により省略：文化芸術振興事業

事業名	98 史跡高松城跡整備事業
概要	実施主体：高松市 史跡高松城跡の歴史的建造物の再現や耐震補強、修繕等の整備を計画的に行うとともに、文化財の公開活用を積極的に行うことで、地域の活性化につなげる取組を行う。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	玉藻公演入園者数（人）	266,025	270,000	272,000	274,000	276,000

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	252,574	196,502	96,028	84,544	125,590	127,680	財源あり
うち一財（千円）	70,704	-11,851	54,499	12,127	26,078	27,638	国

R7実施内容	披雲閣大書院の耐震補強工事を実施する。 桜御門復元に伴う内堀仮設ヤードの撤去工事を実施する。 披雲閣庭園四阿改修工事を実施する。
課題	文化財の保存を前提として、充実した活用が実施できるよう事業を推進する必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	披雲閣大書院の耐震補強工事を実施する。 危険樹木の伐採等の整備を行う。 重要文化財北之丸渡櫓等修繕工事を実施する。

事業名	99 歴史・文化番組放送情報発信事業
概要	実施主体：高松市 市内に残る名所、旧跡、文化財などにスポットを当て、人・歴史・文化・四季折々の風物等について、郷土の歴史や伝統文化を紹介する番組を制作放送するほか、SNSを活用し、身近にある文化財や史跡等について、市民をはじめとする多くの人に情報を発信する。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	総再生回数（回）	38,098	30,000	30,000	30,000	30,000

担当課	広聴広報・シティプロモーション課		

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	1,677	5,015	3,180	1,479	4,080	3,680	財源なし
うち一財（千円）	1,677	5,015	3,180	1,479	4,080	3,680	ー

R7実施内容	高松市の歴史や文化を紹介する動画を制作する。 高松ムービーチャンネル（10分間　年5本製作） 歴史礼賛（15分間　年2本製作・放送）
課題	身近な文化財や史跡をテーマにSNSによる情報発信を行い、市民のシビックプライドの醸成を推進する。 また、リニューアルが予定されている公共施設について、歴史・文化にスポットを当て、紹介していく。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	テレビ放送及びYouTubeによる配信を行う。

事業名	100 讃岐国分寺跡資料館（史跡まつり）
概要	実施主体：讃岐国分寺史跡まつり実行委員会 国分寺が栄えた奈良時代の知識を深め、貴重な特別史跡を郷土の財産として住民の手で保護し、人的・文化的交流の拠点として啓蒙・啓発していく。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	参加者数（人）	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	2,147	2,147	2,147	2,147	2,077	2,077	財源なし
うち一財（千円）	2,147	2,147	2,147	2,147	2,077	2,077	ー

R7実施内容	国分寺が栄えた奈良時代の知識を深め、貴重な特別史跡を郷土の財産として市民の手で保護し、人的・文化的交流の拠点として啓蒙・啓発する。（11/2開催）
課題	実行委員会の多くの役員が高齢化しており、後継者の育成が必要である。また、年々同委員会予算が厳しくなっており、事業内容の見直しが必要である。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	実行委員会を通じ、中堅層の勧誘や事業の見直しを行っていく。

※重複により省略：学校運営協議会、学校教育推進事業

事業名	101 讃岐国分寺跡資料館
概要	実施主体：高松市 （古代文化体験講座（ふるさと文化財探偵団）） 身近に残された歴史や文化等について学習及び体験を通して、歴史や文化財に関心を持ち郷土を愛する心を育む。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	参加者数（人）	90	130	130	130	130

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	58	110	124	103	101	104	財源なし
うち一財（千円）	58	110	124	103	101	104	ー

R7実施内容	古代体験学習を通して、歴史や文化を学ぶ。（計8回開催）
課題	他館と事業が重複しないよう実施時期等の調整が必要である。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	他館と事業を確認して重複しないように調整する。

事業名	102 菊池寛顕彰会事業
概要	実施主体：菊池寛顕彰会 郷土が生んだ文豪「菊池寛」を顕彰することにより、郷土の文芸の振興、文化の向上に寄与する事業に取り組む。

担当課	文化財課	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	277	277	277	277	277	277	財源なし
うち一財（千円）	247	277	277	277	277	277	ー

R7実施内容	菊池寛顕彰会への補助を通して、郷土が生んだ文豪「菊池寛」を顕彰し、郷土の文芸の振興、文化の向上に寄与する事業を促進する。
課題	「菊池寛ジュニア賞事業」等を継続するため、菊池寛顕彰会の組織の基盤強化を側面的に支援する必要がある。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	引き続き、「菊池寛ジュニア賞事業」等を継続するため、菊池寛顕彰会の組織の基盤強化を側面的に支援する必要がある。

事業名	103 屋島活性化推進事業
概要	実施主体：高松市 屋島や牟礼・庵治などの周辺地域の歴史・文化、自然、景観などの特性を生かし、源平屋島地域の更なるにぎわい創出や環境整備を図る。

数値目標（R6-R10）	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	来場者数（人）	604,529	700,000	700,000	700,000	700,000

担当課	観光交流課 観光エリア振興室	重複領域	

事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費（千円）	908,814	228,173	47,407	80,292	1,085,104	65,657	財源あり
うち一財（千円）	365,466	5,500	0	0	0	5,021	国

R7実施内容	源平屋島地域運営協議会により、源平地域で実施されるイベントを支援した。 指定管理者等と連携し、屋島山上交流拠点施設の魅力や価値を最大限に発揮できるよう、適切な施設の維持管理及び賑わいの創出を行った。 屋島山上へのアクセス課題への対応を含めた活性化基本構想の改定に向けた協議・検討を行った。
課題	源平屋島地域のさらなる賑わいの創出を図るとともに、来訪者の満足度向上のために受入環境の整備が必要である。屋島山上の繁忙期において、屋島スカイウェイの渋滞や屋島山上観光駐車場の入庫待ち渋滞が生じている。
課題解決に向けたR8実施計画（予定）	屋島山上への入込客数の増加を図るため、指定管理者等と連携し、賑わいを創出する。屋島活性化基本構想について、これまでの社会経済情勢や屋島地域の状況の変化や、基本構想に掲げた具体的施策・事業の評価・検証等を踏まえ、改正を行う。

方針4　つたえる・たのしむ　(1)地域特有の文化の継承と創造　④伝統の技の継承と発展

事業名	104 AJIPROJECT						
概要	実施主体：株式会社蒼島 地元の石材事業者の加工技術を活用して、暮らしに寄り添う庵治石商品の開発・販路開拓に取り組む。また、石材産地である強みを生かし、地域資源である「庵治石」を素材として、消費者の日常生活に「付加価値」を与える新商品の開発に取り組み、石材産地としてのブランドの再構築を行うことで、地場産業の振興を図る。高松市牟礼庵治商工会が事務局となり、各事業者と協力して実施している。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	産業振興課			重複領域			
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	継続(令和3年度より高松市牟礼庵治商工会から株式会社蒼島へ本事業を移管し、実施している。)						
課題	国内外への更なる販路拡大を目指し、新たな商品開発やブラッシュアップによりブランド力を高めるとともに、地場産業振興の役割を担う企業展開を進める。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	令和3年度より高松市牟礼庵治商工会から株式会社蒼島へ本事業を移管して実施しているため、市としての取り組みはなし。						

事業名	105「SANUKI ReMIX」事業						
概要	実施主体：讃岐リミックス実行委員会 玉藻公園内にある国の重要文化財「披雲閣」で、香川の職人たちと、様々なジャンルのアーティストやクリエイターが共創し、新たな高付加価値を創出するプロジェクト。玉藻公園の観光資源としての磨き上げによる高付加価値化により、旅行者の滞在時間の延長・消費の促進を図る等、「文化振興・観光振興・地域活性化」の好循環を創出することを目的としている。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	観光交流課			重複領域			
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	500	500	0	500	0	財源なし
うち一財(千円)	0	500	500	0	500	0	ー
R7実施内容	未定						
課題	イベントの認知度向上、イベント来園者数の増加、イベントの自走化。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	現在のところ事業の実施予定なし。						

事業名	106　玉藻公園ライトアップ事業						
概要	実施主体：高松市 令和7年度に史跡高松城跡玉藻公園が開園70周年を迎えるため、記念事業として、櫓、城門、石垣の文化財をはじめとした園内のライトアップ、能楽や音楽演奏などのほか、天守復元の機運醸成に繋がる催しや、夜間における史跡の新たな活用を図り、恒例事業としての定着を図る。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	観光交流課			重複領域			
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	政策課予算で実施		8,500	8,500	財源なし
うち一財(千円)	ー	ー	政策課予算で実施		8,500	8,500	ー
R7実施内容	玉藻公園への更なる観光客の集客と夜型観光の推進を目的としたイベントを実施。						
課題	ライトアップイベントを通じて夜型観光の定着を図る。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	光イベント(園内ライトアップ・プロジェクションマッピング・子ども向けワークショップ)を継続して実施することで、玉藻公園への更なる観光客の集客と夜型観光を推進する。						

方針4　つたえる・たのしむ　(1)地域特有の文化の継承と創造　⑤食文化の振興

事業名	107 高松ブランド農産物育成支援事業						
概要	実施主体：高松市農産物ごじまん品推進協議会 讃岐の郷土料理の伝達等を目的に開催する「たかまつ食と農のフェスタ」において、讃岐高松の郷土料理を紹介し、地域の食材を身近に感じていただける取組を行う。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	農林水産課			重複領域			
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	コロナで中止	2,625	3,089	3,032	3,200	3,200	財源なし
うち一財(千円)	コロナで中止	2,625	3,089	3,032	3,200	3,200	ー
R7実施内容	讃岐の郷土料理の伝達等を目的に開催する「たかまつ食と農のフェスタ」において、讃岐高松の郷土料理を紹介し、地域の食材を身近に感じていただける取組を行う。						
課題	地域の農業が地域の食を支えるという観点から、「高松産ごじまん品」を中心とした地場産農産物に関する情報発信や地産地消・食育の推進を通して、農業者と消費者の関係強化などに努める必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	「たかまつ食と農のフェスタ」において、讃岐高松の郷土料理を紹介し、地域の食材を身近に感じていただける取組を行う。						

方針4　つたえる・たのしむ　(2)多様な文化芸術等の尊重及び享受　①新しく創出される文化芸術活動の支援

事業名	108 新しい表現による文化芸術活動の支援						
概要	実施主体：高松市 現代サーカス等の出前公演を行うほか、新しい表現によるアート展開の調査・支援に取り組む。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	ー	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	ー	ー	ー	0	0	0	ー
R7実施内容	(公財)高松市文化芸術財団において、アーツカウンシル事務局としての基盤を整え、専門人材を中心に情報収集を行い、新しい表現によるアート展開の調査・支援に取り組む。						
課題	文化芸術団体等が求めている支援内容を的確に把握する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	アーツカウンシル事務局によるリサーチ等の取り組みをサポートする。						

事業名	109 デジタル技術を活用した情報のアーカイブ化						
概要	実施主体：高松市 デジタル化の潮流を踏まえ、多様な文化芸術に関する情報についてのアーカイブ化を図る。						
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標	
	収蔵品システムHPアクセス数(回)	5,928	リニューアルに伴う臨時休館のため不明			不明	
担当課	文化財課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	359	359	359	359	359	359	財源なし
うち一財(千円)	359	359	359	359	359	359	ー
R7実施内容	歴史資料館等で所有する写真等の映像資料を中心に、デジタル化作業を行うとともに、収蔵品管理システムに登録してアーカイブ化を進めた。						
課題	保管されている写真には個人情報等が含まれる場合もあるため、アーカイブ化した写真等の公開の可否を適切に判断する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	公開の可否を判断するガイドラインを作成する。						

事業名	110 デジタル技術を活用した情報のアーカイブ化						
概要	実施主体：高松市 デジタル化の潮流を踏まえ、多様な文化芸術に関する情報についてのアーカイブ化を図る。						
担当課	美術館美術課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	0	0	0	0	0	0	ー
R7実施内容	デジタル化の潮流を踏まえ、多様な文化芸術に関する情報についてのアーカイブ化の充実を図り、収蔵作品アーカイブの充実や、講演会、イベントの動画配信等を行った。						
課題	予算とマンパワーの不足。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	現在ある人材と機材でできる範囲でデジタルアーカイブ化していく。						

方針4　つたえる・たのしむ　(2)多様な文化芸術等の尊重及び享受　②多様な文化芸術活動の支援

事業名	111 多様な文化芸術活動の支援						
概要	実施主体：高松市 漫画やアニメーション、メディアアートなど多様な文化芸術の支援に向けた調査を行う。						
数値目標 (R6-R10)							
担当課	文化芸術振興課	重複領域					
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	ー	ー	ー	0	0	0	財源なし
うち一財(千円)	ー	ー	ー	0	0	0	ー
R7実施内容	(公財)高松市文化芸術財団において、アーツカウンシル事務局としての基盤を整え、専門人材を中心に情報収集を行い、多様な文化芸術の支援に向けた調査を行う。						
課題	文化芸術団体等が求めている支援内容を的確に把握する必要がある。						
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	アーツカウンシル事務局によるリサーチ等の取り組みをサポートする。						

事業名	112 コンテンツツーリズム推進事業					
概要	実施主体：高松市 ①サンポートエリアの各種プロジェクトが進んでおり、さらに多くの観光客や経済効果を呼び込むため、玉藻公園等を中心に、夜を楽しめる観光コンテンツや高付加価値コンテンツ等の充実を図る。 ②瀬戸内国際芸術祭の舞台である島々では、芸術祭会期外の地域活性化が課題となっているため、地元観光協会と連携の上で、ゲーム作品を活用した観光コンテンツの整備及び、男木島灯台資料館等(照明設備、トイレ、給湯設備)の改修を行うものである。※R6、R7年度の重点取組対象事業。R8年度の予算については債務負担済。 ③本市も参画する「県立アリーナを活用した観光コンテンツづくり事業実行委員会」において、ｸﾘｽﾏｽﾏｰｹｯﾄを実施する。					
数値目標 (R6-R10)	年度	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標	R10目標
	高松城跡(玉藻公園)入園者数(人)	266,025	234,000	236,000	238,000	240,000
担当課	観光交流課	重複領域				
事業費	R3決算	R4決算	R5決算	R6決算	R7予算	R7決算見込	一財以外の
総事業費(千円)	0	0	0	17,978	29,590	18,640	財源あり
うち一財(千円)	0	0	0	8,749	29,590	18,640	県・企業・その他
R7実施内容	今年度作成するマップ及び音声ガイドアプリは継続して配布・配信を行う。 施設改修については実施設計が完了するため、改修工事を着工する。					
課題	地域との連携により島内や広く市内全体に経済効果を波及させる必要がある。					
課題解決に向けたR8実施計画 (予定)	R8より、「観光コンテンツ造成推進事業」に事業名を変更し、観光資源の掘り起こしと磨き上げを図る。					